

平成24年度 当初予算案 重要事業等

平成24年度予算案における重要事業等について、事業名、事業概要、予算額等をまとめました。

◆重要事業

- ・施策の中心的な事業（原則として、経常的に取り組む事業は除く）を掲載しています。
- ・このうち、新規性の強い事業などを「特筆事業」として詳しく説明しています。

◆新規事業

- ・平成24年度中に、新たに着手する事業となっています。

◆完了事業

- ・これまで複数年度にわたり取り組んできた事業で、平成24年度に完了するものです。

◆重要事業

2

- 「人」を大切にし、すべての人が夢を持ち、活躍できる「ユニバーサルシティ福岡」の実現
 - (1) 誰もが活躍できるまちづくり 2
 - (2) 健やかな子どもの育成 10
 - (3) 教育力の向上 16
 - (4) 健康づくりとスポーツの振興 20
 - (5) 多様な主体との共働と住民主体のまちづくり 22
- 「環境」を大切にし、質の高い暮らしができるまちづくり
 - (1) 環境共生型のまちづくり 24
 - (2) 食と環境を支える農林水産業 30
 - (3) 安全で安心な都市環境 32
- 「都市」の魅力に磨きをかけ、活気に溢れるまちづくり
 - (1) 観光・集客都市づくり 39
 - (2) 地域経済の活力ある都市づくり 47
 - (3) 国際ビジネス拠点の基盤整備 52
- その他の重要な取組み
 - ・ 行財政改革等
 - ① 効率的な市役所の実現 58
 - ② わかりやすい情報提供 60
 - ③ 総合計画の推進等 60
 - ・ 各区のまちづくり 61

◆新規事業

68

◆完了事業

77

平成24年度 重要事業

『人』を大切にし、すべての人が夢を持ち、活躍できる「ユニバーサルシティ福岡」の実現

(1) 誰もが活躍できるまちづくり

- 中高年求職者の就職促進や生活保護世帯の自立支援など、生活を支える仕組みの確保に取り組みます。
- 障がい者の自立と社会参加を促進するため、障がい者グループホーム等の整備など、障がい者の地域生活の支援を行います。
- 高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、高齢者の社会参加や介護予防の促進、福岡型地域包括ケアシステムの構築に取り組みます。
- ユニバーサルデザインの理念に基づき、歩道のフラット化や公共施設などへのアクセス道路の整備、市営住宅などのバリアフリー化に取り組みます。
- 男女共同参画社会の実現、ワーク・ライフ・バランスの推進に取り組みます。
- すべての人の人権が尊重される社会をめざし、人権教育や啓発などに取り組みます。

★:新規事業 ◆:特筆事業

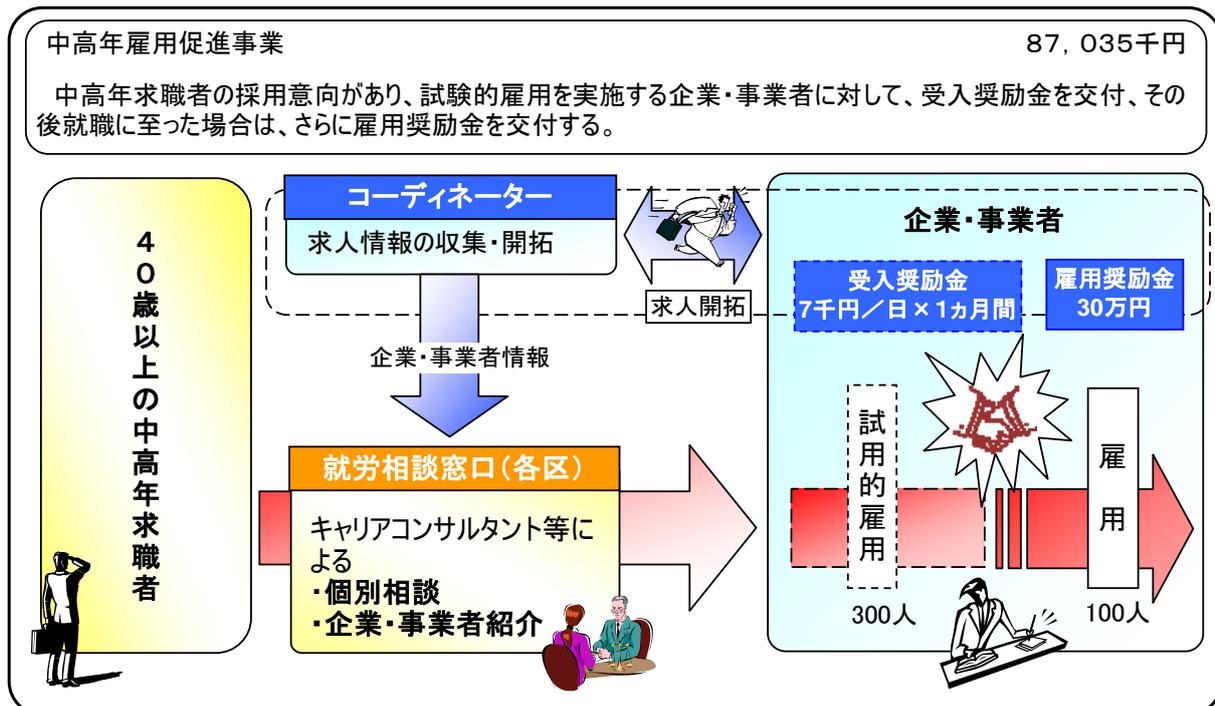
事業名	24N予算額	所管
-----	--------	----

① 生活を支えるしくみの確保

◆★ 中高年雇用促進事業

87,035 経観文

企業・事業者へ奨励金を交付し、中高年求職者の雇用を促進



★:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	24N予算額	所管
生活保護自立支援プログラム等経費 要保護者に対する支援充実のため、就労支援の委託事業等を実施	405,758	保福
ホームレス自立支援事業 ホームレスへの巡回相談やシェルター、就労自立支援センターの運営等を実施	242,225	保福
パーソナルサポート事業 ホームレス等が安定的な社会的自立・就労を実現できるよう、伴走型支援を個別・継続的に実施	103,389	保福

② 障がい者の自立と社会参加

★ 公共施設障がい者アート事業 障がい者に対する理解や共感を広めるため、公共施設において障がい者アートを展示	5,500	財政
東部療育センター管理運営費 就学前障がい児支援の拠点である東部療育センターの運営費(通園部門の定員拡大)	360,493	こども
発達障がい者支援体制整備事業 発達障がい者支援センターの運営(相談体制の強化)	55,648	こども
★ 障がい児通所支援体制整備(児童福祉法改正) 児童福祉法改正等に伴う障がい児通所支援の実施にあたり、相談体制の整備などを実施	24,670	こども
★ 重度障がい者入院時コミュニケーション支援事業 重度障がい者等の入院時の病院スタッフとの意思疎通の円滑化を図るためコミュニケーション支援員を派遣	1,743	保福
◆ 障がい者グループホーム設置促進等事業 グループホーム等設置促進のための初期経費等の助成	100,645	保福

障がい者グループホーム等設置促進事業 100,645千円

■ 地域における障がい者の住まいの場として、グループホーム設置等に関する支援の充実を図ります。

○設置促進(拡充)
・グループホーム・ケアホーム開設経費に対する補助を拡充(上限額1.5倍、新設数3倍)

23年度	24年度
1住居あたり上限 100万円 (6箇所分)	1住居あたり上限 150万円 (18箇所分)
①敷金 ②備品 ③開設前家賃	①敷金 ②備品 ③開設前家賃 ④礼金等 ⑤小規模改修費 ⑥消防用設備

・バリアフリー化等改修箇所の増(3.7倍)
23年度 3箇所 → 24年度 11箇所

・建設用地として市有地貸与を開始

○利用促進(新規)
・グループホーム等の各種情報(間取りや家賃等)を整理・集約し、利用希望者に情報提供



精神障がい者相談支援事業 地域活動支援センターI型(各区1箇所)での相談支援事業の拡充(兼任体制から専任体制へ)	59,363	保福
同行援護 重度の視覚障がい者の外出時に同行し、移動の援護や必要な情報提供等を実施(移動支援からの分離)	409,020	保福
ときめきプロジェクト 障がい者施設商品の販売促進・PRのためのキャンペーン等の実施	13,332	保福
障がい者施設商品販路拡大支援事業 商品の販路先開拓のための営業アドバイザー派遣や商談会への出展支援等	4,060	経観文

事業名	24N予算額	所管
-----	--------	----

- ◆ ★ **在宅酸素療法者に対する電気料助成事業** 15,988 保福
在宅酸素療法を必要とする呼吸器機能障がい者等に対し、酸素濃縮器の使用にかかる電気料金の一部を助成

在宅酸素療法者に対する電気料助成事業 15,988千円

■ 身体障がい者のうち、在宅酸素療法を必要とする呼吸器機能障がい者等を対象に、酸素濃縮器の使用にかかる電気料金の一部を助成します。



【事業目的】
在宅障がい者の酸素濃縮器の使用にかかる費用負担の軽減を図ります。

【対象者】
在宅酸素療法を必要とする呼吸器機能障がい者等
(身体障害者手帳3級以上)

【助成額】
月額2,000円

【開始時期】
平成24年10月

③ 高齢者の福祉の向上

- 地域での支え合い活動支援経費** 40,647 保福
地域保健福祉振興基金の運用益等を活用したふれあいネットワークなどの地域福祉活動への支援

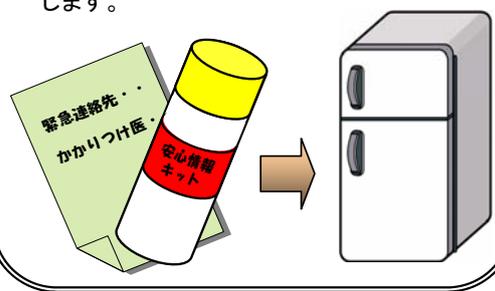
- 地域福祉ソーシャルワーカー・モデル事業** 19,717 保福
民生委員など地域で見守り活動を行う組織の相談・支援を行う地域福祉ソーシャルワーカーをモデル的に配置

- ◆ ★ **安心情報キット配付事業** 15,853 保福
ひとり暮らし高齢者など地域での見守りや災害時に支援が必要な方へ、緊急連絡先等の情報を保管する専用キットを配付

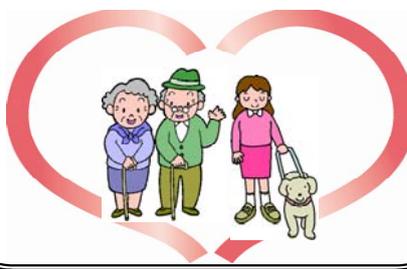
安心情報キット配付事業 15,853千円

■ ひとり暮らし高齢者や障がい者など地域での見守りや災害時に支援が必要な方へ、緊急時や災害時の万一の備えとなる、安心情報キット（「緊急連絡先」や「かかりつけ医」などを記載した用紙と専用容器）を配付します。

① 安心情報キットを冷蔵庫に保管しておくことで、緊急時・災害時の万一の備えとします。



② 安心情報キットの配付を通して、地域での見守り体制の強化を図ります。



- いきいきセンターふくおか・地域包括ケア検討経費** 1,210 保福
医療・介護・福祉サービス等を適切にコーディネートする福岡型包括ケアシステム構築検討経費

事業名	24N予算額	所管
-----	--------	----

- ◆ **いきいきセンターふくおか運営等経費** 996,920 保福
 いきいきセンターふくおかの相談体制の強化(総合相談、介護予防、権利擁護を一体的に実施)

いきいきセンターふくおか運営等経費 996,920千円

高齢者のみなさんの

いきいきセンターふくおか

福岡市地域包括支援センター

○いきいきセンターふくおかの職員を増員し、相談・支援体制を強化します。
 現在:121人→H24:146名(25人増:約20%増)

○地域でのネットワーク機能の強化や、「いきいきセンターふくおか」の愛称により一層市民に浸透するよう広報活動に努めます。

自立した生活を支援します

できるだけ人の手を借りずに、今の健康を維持して生活したい…

市内39箇所にあるいきいきセンターふくおかでは、私たち146名の専門職が相談をお受けし、みなさんをサポートします！

健康・福祉・介護などのご相談をお受けします

入院中の親が近々退院予定。介護が必要な状態になったので、相談したい…

いけないとわかっていても、認知症の親を強く叱ってしまう…

皆さんの権利を守ります

悪質な訪問販売の被害にあって困っています。生活や財産管理が心配…

- ◆ **特別養護老人ホーム等建設費助成** 1,359,258 保福
 社会福祉法人が行う特別養護老人ホーム建設等に対する助成等

特別養護老人ホーム等の施設整備 1,359,258千円

介護が必要な高齢者の増加に対応するため、特別養護老人ホームについては第4期計画期間(平成21~23年度)中の整備数の約2倍の数を第5期計画期間(平成24~26年度)中に整備する予定であり、平成24年度は新たに401人分を着工するなど、介護基盤の整備を積極的に進めます。

◆特別養護老人ホーム整備数の計画及び実績

	第4期			第5期		
	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
計画	378			1,110		
実績 (※23年度以降は予定)	572			(23年度着工) 402	(24年度着工) 401	(25年度着工) ...

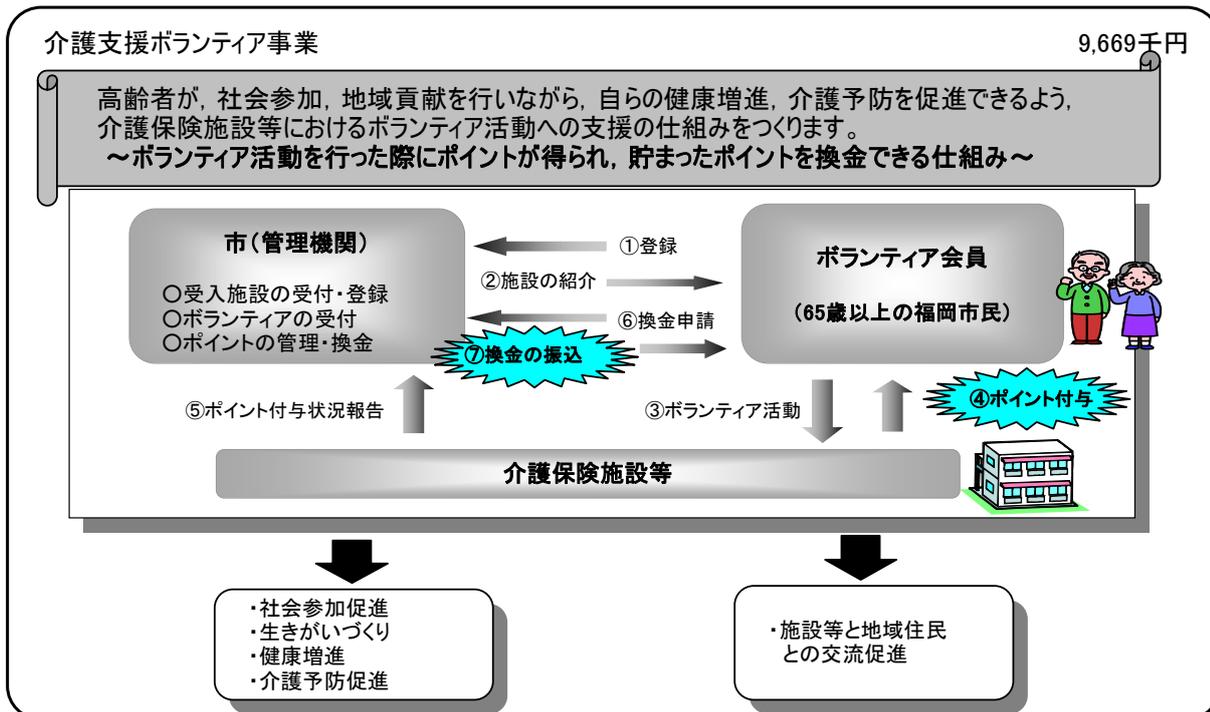
◆小規模多機能型居宅介護事業所等の開設予定

施設種別	平成23年度	平成24年度
小規模多機能型居宅介護事業所	7箇所	5箇所
認知症高齢者グループホーム	7箇所	5箇所

第4期の整備実績に比べ約2倍

事業名	24N予算額	所管
-----	--------	----

◆ ★ **介護支援ボランティア事業** 9,669 保福
 高齢者の社会参加・介護予防促進のため、介護保険施設等におけるボランティア活動への支援の仕組みづくり

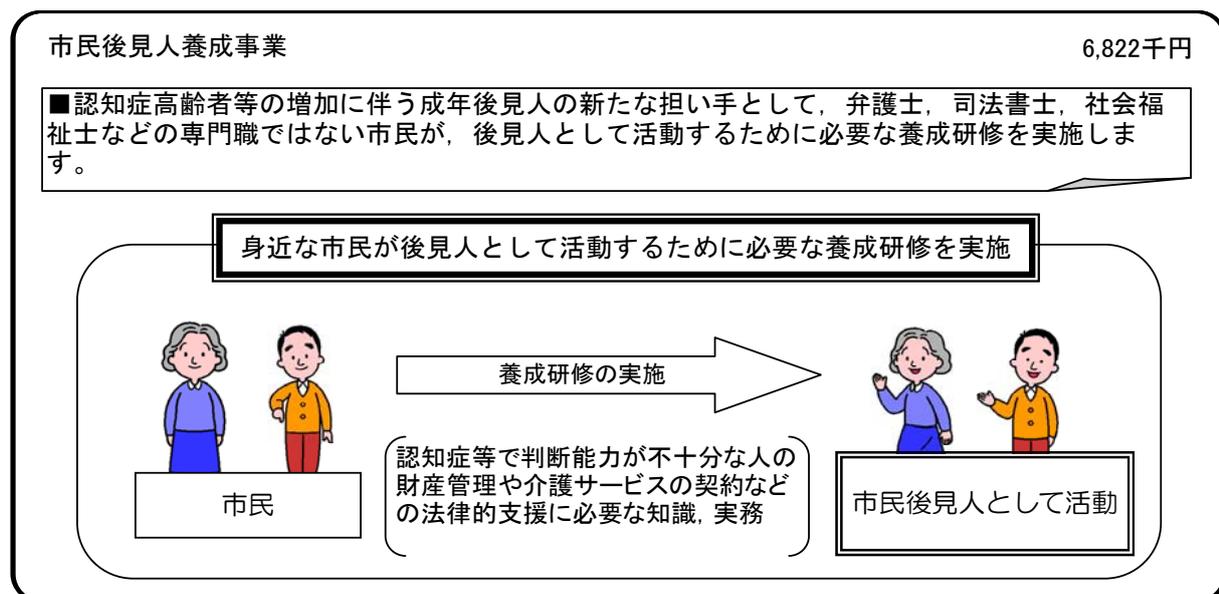


生き生きシニア健康福岡21事業(投資) 78,906 保福
 一次予防事業対象者に対する転倒予防教室、生き生き講座等健康づくり・介護予防の実施

介護予防教室 62,384 保福
 二次予防事業対象者の身体機能の維持・向上を図るため、介護予防教室を開催

認知症総合対策支援事業 24,169 保福
 医療・介護・地域が一体となった認知症支援体制を構築するための人材育成や、専門的な支援を実施

◆ ★ **市民後見人養成事業** 6,822 保福
 認知症高齢者等の増加に伴う成年後見人の新たな担い手として、市民後見人を養成



★:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	24N予算額	所管
★ サービス付き高齢者向け住宅登録制度推進経費 バリアフリーなど一定の基準を満たす、サービス付き高齢者向け住宅の登録推進等	660	住宅都市
★ 南区地域福祉ネットワークづくりモデル事業【再掲】 地域福祉ソーシャルワーカー・モデル事業と連携し、高齢者を地域全体で支えるネットワーク・支援体制づくり	646	南区
認知症になっても安心して暮らせるまちづくり【再掲】 認知症理解啓発講演会の開催等	250	城南区
シニアのための知恵袋【再掲】 シニア世代に対して各種制度の周知を図るリーフレットの作成、啓発イベントの開催	1,238	早良区
市街化調整区域における活性化方策検討事業【再掲】 人口減少・高齢化等が顕著な市街化調整区域を有する校区等の活性化策を検討・支援	2,067	西区

④ バリアフリーの推進

バリアフリーのまちづくり推進経費 バリアフリー基本構想(仮称)の策定、福祉有償運送運営協議会・講習会の開催経費	7,597	保福
公営住宅建設(建替事業) 老朽化した公営住宅の建替(24年度建設着手188戸:六高住宅、中浜町住宅)	1,121,486	住宅都市
市営住宅ストック総合改善事業 居住性、高齢者対策、安全性などの水準が低い、既設市営住宅の全面的改善、EV設置等	1,664,681	住宅都市
★ 市営住宅高齢者等住替え促進事業 上階層の高齢者世帯、低階層の若年者世帯、間取りに対して入居人数が適合していない世帯等の住替え促進	6,360	住宅都市
◆ ★ 市営住宅ユニバーサルデザイン推進事業 既設市営住宅の共用階段への手すり設置や、屋外共用部分の段差解消等	63,424	住宅都市

市営住宅ユニバーサルデザイン推進事業 63,424千円

■市営住宅へのユニバーサルデザインの導入 — 既設住宅の共用階段への手すり設置や段差解消等を実施 —
 ※なお、新たに建設する住宅においても、ユニバーサルデザインを導入
 》》》誰もが思いやりを持ち、すべての人に優しいまち「ユニバーサルシティ福岡」の実現

○共用階段への手すり設置
高齢化社会などに対応したバリアフリー化を推進するため、既設市営住宅の共用階段に手すりを増設します。

○屋外共用部分の段差解消等
既設市営住宅において、外部から玄関に至る通路をスロープ化するなど、屋外共用部分の段差解消等を図ります。



日常的な利用に限らず、災害時の安全な移動に必要な手すりを既設市営住宅の共用階段に増設

誰もが住みやすいユニバーサルデザイン導入による市営住宅の改善

鉄道駅施設バリアフリー化促進事業 鉄道事業者が行うバリアフリー化施設整備に対する助成	33,766	住宅都市
ノンステップバス導入促進事業 都心部と福祉施設等を結ぶ路線バスの、ノンステップ化に係る経費を助成	3,800	住宅都市

★:新規事業 ◆:特筆事業

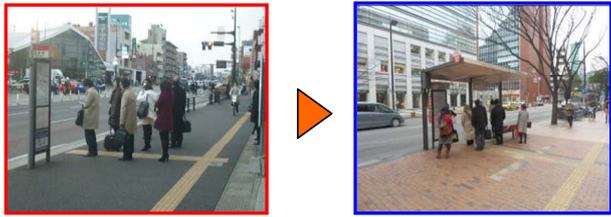
事業名	24N予算額	所管
道路のバリアフリー化 歩道の段差解消、無電柱化などの整備	1,439,700	道路下水
★ 生活道路の再整備事業 バリアフリー重点整備地区など利用者の多い生活道路を再整備し、安心して利用できる道路空間を確保	70,000	道路下水
◆ ★ ユニバーサルシティ福岡の実現に向けた公共交通支援 バス利用者のための公共によるバス停上屋・ベンチの設置検討及びモデル事業の実施	12,500	道路下水

ユニバーサルシティ福岡の実現に向けた公共交通支援 12,500千円

■バス利用者のための公共によるバス停上屋・ベンチの設置検討及びモデル事業の実施。
 》》》公共交通利用者を支援する道づくりを推進

○バス停上屋・ベンチ設置促進

公共交通機関の中でも市民の日常生活にとって必要な移動手段である路線バスについて、関係機関と連携し、官民が一体となってバス停の上屋やベンチの設置を進めます。



◆ ★ 地下鉄駅券売機の4カ国語化事業 42,000 交通
 地下鉄全駅の券売機について、現行の2カ国語(日・英)対応から4カ国語(日・英・中・韓)対応に拡大

☆地下鉄駅券売機の4カ国語化事業 事業費 42,000千円

▽目的
 すべての人たちが自分らしく暮らせ、誰もが思いやりを持ち、すべての人に優しいまち「ユニバーサルシティ福岡」の実現に向け、地下鉄を利用する外国人客の利便性向上を図り、都市としての魅力の向上に努めます。

▽事業概要
 地下鉄全駅の新型券売機(152台)の取扱表示画面を、現行の2カ国語対応(日・英)から4カ国語対応(日・英・中・韓)に拡大します。

▽時期
 平成24年10月頃

▽他都市の状況
 券売機の4カ国語対応は、公営地下鉄としては福岡市が初となる見込みです。

画面をタッチすることで言語が切り替わります。
 (現行英語のみに中国語・韓国語を追加)



⑤ 男女共同参画社会の実現

男女共同参画地域づくり事業 「福岡市男女共同参画週間」の啓発、コーディネーターを派遣し、地域の男女共同参画推進活動を支援	1,861	市民
★ 中学生のためのキャリアデザイン啓発事業 中学生に対し、男女共同参画の必要性や将来のキャリア形成の充実に向けた出前講座(セミナー)を開催	300	市民
★ 女子学生のチャレンジ支援事業 女子大生を対象に、キャリアプランの重要性を学ぶセミナーを、女子大生自らが企画・運営	1,000	市民

★:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	24N予算額	所管
DV相談・支援推進事業 配偶者暴力相談支援センターで、DV被害者の電話相談、法律相談・カウンセリング、広報・啓発の実施	5,561	子ども
緊急一時保護事業補助金 配偶者等からの暴力(DV)被害者の緊急一時保護等を行っている民間団体への助成	1,000	子ども

⑥ ワーク・ライフ・バランスの推進

企業のワーク・ライフ・バランス支援事業 企業を対象とした、仕事と生活の調和に向けた講演会等の実施	768	市民
市民や企業と共働した子育て支援 “「い〜な」ふくおか・子ども週間♡”の普及・広報及びワーク・ライフ・バランスセミナー等を実施	5,378	子ども
「い〜な」ふくおかワーク・ライフ・バランスネットワーク形成事業 ワーク・ライフ・バランスの推進に向け、産学官のネットワーク形成の充実を図るとともに、試行事業等を検討	3,950	子ども
★ だれもが生き活きと働けるダイバーシティ推進事業 企業におけるダイバーシティ(多様性の受容)の土壌づくりのため、研究会の設置、優良事例の紹介等	4,000	子ども

⑦ すべての人の人権が尊重される社会

人権行政企画調整費 人権教育・啓発の推進、北朝鮮人権侵害問題の市民啓発、人権問題に関する市民意識調査等	4,330	市民
在住外国人の生活環境整備事業 在住外国人等による多文化共生懇話会、ボランティアによる日本語学習支援、外国人への生活マナーの紹介等	5,304	総企
◆ ユニバーサルシティ福岡の推進 国際ユニヴァーサルデザイン会議開催自治体負担金、ユニバーサルシティ福岡フェスティバル事業の実施等	26,650	総企

ユニバーサルシティ福岡の推進 26,650千円

■ 国内外のユニバーサルデザインの専門家が一堂に会する「第4回国際ユニヴァーサルデザイン会議2012」の福岡開催及び同時期に実施する「ユニバーサルシティ福岡フェスティバル」を契機として、市民、NPO、大学、企業などと連携し、みんながやさしい、みんなにやさしい「ユニバーサルシティ福岡」の実現を目指す。

○第4回国際ユニヴァーサルデザイン会議2012

日程 平成24年10月12日(金)～10月14日(日)
会場 福岡国際会議場、福岡国際センター
規模 参加国数30ヶ国、参加者数延べ12,000人
主催 国際ユニヴァーサルデザイン協議会(IAUD)
共催 福岡市、福岡県(予定)



「第3回国際ユニヴァーサルデザイン会議2010inはままつ」の様子

○ユニバーサルシティ福岡フェスティバル

日程 平成24年10月1日(月)～10月14日(日)
会場 福岡国際会議場、福岡国際センター及び市内各所

事業概要
行政、NPO、学校などのユニバーサルデザインに関する取組みの展示 など



みんながやさしい、みんなにやさしい
ユニバーサルシティ 福岡
ユニバーサルシティ福岡のロゴマーク

(2) 健やかな子どもの育成

- 安心して生み育てられる環境の実現に向け、保育所の待機児童の早期解消や一時預かり事業の増設など、多様な保育サービスの充実を図ります。
- 留守家庭子ども会事業の学年拡大や発達障がい児の放課後等の活動の場の提供、子どもが自ら考える力を培う新たな体験の場の創出など、地域における子育ての支援と健全育成の環境づくりを図ります。
- 児童虐待を防止するため、休日・夜間における相談支援や安全確認を行う体制を充実するなど、社会的養護体制の充実を図ります。

★:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	24N予算額	所管
-----	--------	----

① 安心して生み育てられる環境の実現

◆	保育所整備費助成 待機児童の解消に向け、民間による保育所整備や学校分園整備等に対する助成を実施	1,845,543	こども
◆	家庭的保育事業(保育ママ) 家庭的保育者(保育ママ)が少人数の乳幼児を保育する事業を実施(運営費、研修費、施設改修費等)	233,486	こども
◆	認可化移行促進事業 認可外保育施設の認可化に向けた助成等を実施	9,108	こども
◆★	保育士就職支援研修 離職した保育士有資格者に対し、保育現場への再就職を支援する研修会を実施	764	こども

保育所待機児童の解消 2,088,901千円

- 安心して生み育てられる環境づくりの実現にむけ、スピード感を持って待機児童の解消に取り組む。
》》》 「人」が集まり、さらに魅力ある都市へ!

平成24年度は730人分の整備を実施。

既に実施している整備と合わせて、平成25年度当初までに1,400人分の整備を進める。

- ◆保育所整備費助成 …… 1,845,543千円
待機児童の解消に向け、新築や既存保育園の増改築、学校の余裕教室を活用した分園整備を実施。
- ◆認可化移行促進事業 …… 9,108千円
地域の保育資源として、認可化可能な認可外保育施設に対し、認可化に向けた支援を実施。
- ◆家庭的保育事業 …… 233,486千円
家庭的保育者(保育ママ)が少人数の乳幼児を保育する事業を実施(運営費、研修費、改修費等)
- ◆保育士就職支援研修 …… 764千円
離職した保育士有資格者に対し、保育現場への再就職を支援する研修会を実施。



一時預かり事業	保護者等が通院等のため一時的に家庭内で保育ができない場合に子どもを預かる事業への助成。1か所増設	7,796	こども
病児・病後児デイケア事業(投資)	病気やその回復期にある乳幼児等に対して、医療機関等での一時保育を実施。1か所増設	70,595	こども
一時保育事業(投資)	保護者の急病等に対応する一時的な保育を実施する保育所への助成	6,135	こども
特定保育	週に2, 3日程度または午前・午後のみ等柔軟な保育サービスを実施する保育所への助成	11,614	こども

★:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	24N予算額	所管
障がい児保育 認可保育所での障がい児受入に要する保育士の雇用経費や、研修、専門機関による訪問支援等を実施	260,071	こども
待機児童支援事業 認可保育所に入所できず、認可外保育施設を利用する児童の保護者への助成	30,788	こども
認可外保育施設児童支援事業 認可外保育施設に対し、児童の健康診断、歯科健診等に係る費用、職員の研修に係る費用などを助成	19,463	こども
母子保健における虐待防止等強化事業 母子保健嘱託助産師の増員などによる母子保健における児童虐待防止等の取組の強化	70,337	こども
母親の心の健康支援事業 出産後早期に強い育児不安を持つ母親を把握し、訪問指導等により支援	9,220	こども
妊婦健診(投資) 妊婦の健康管理と経済的負担軽減のため助成している妊婦健診の検査項目にクラミジア検査等を追加	1,160,118	こども
特定不妊治療費助成事業(投資) 体外受精、顕微授精等の不妊治療を受けた夫婦に対し、治療費の一部を助成(1回15万円上限)	18,160	こども
乳幼児健診(投資) 乳幼児健診における問診内容の見直しに伴う問診スタッフ等の充実	6,765	こども
★ 母子保健システム導入経費 乳幼児健診等様々な母子保健事業の情報を一元管理するシステムの構築及び児童相談システムとの連携	80,924	こども
子どものための手当 中学校修了までの児童に対して年齢や所得等に応じて月額5,000円～15,000円を支給	26,083,051	こども
子宮頸がん等ワクチン接種事業 子宮頸がん、ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチンの接種費用を助成	1,295,732	保福
妊婦歯科健診 妊婦を対象とした歯科健康診査の実施(24Nより自己負担無料化)	8,673	保福
都心部新婚・子育て世帯住まい支援事業 特定優良賃貸住宅(公社借上)を活用した「新婚・子育て世帯」に対する家賃補助	98,432	住宅都市
乳幼児子育て安心事業【再掲】 母子何でも相談、ちょっと気になる子の子育てサポート事業、育児力向上応援セミナーの開催等	2,281	中央区
南区子育て支援推進事業【再掲】 子育て世帯に対して、ハンディタイプの「南区子育て情報マップ」を作成・配布	411	南区
城南区子育て応援メルマガ事業【再掲】 乳幼児の保護者等を対象とした子育て情報携帯向けメールマガジン「子育てにっこりんメール」の配信	999	城南区
★ 西区子育て応援「いろんなママ集まれっ！」母子保健事業【再掲】 若年・高齢・多胎児出産や初産で産後2～3ヶ月の母親へ育児不安軽減、孤立化防止のため母子保健事業を実施	613	西区
② 地域における子育ての支援と健全育成の環境づくり		
こんにちは赤ちゃん訪問事業 民生委員・児童委員が赤ちゃんの誕生した家庭を訪問し、地域の子育て情報を提供	10,439	こども
★ こんにちは赤ちゃんお祝い事業 訪問時に赤ちゃん誕生のお祝い品を配付、及び母子手帳交付の際にマタニティマークを配付	10,644	こども

★:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	24N予算額	所管
子どもプラザ事業 子どもプラザの運営及び地域の子育て活動のための取組	163,092	こども
地域子育て交流支援事業 公民館等で実施する、乳幼児親子が気軽に集える子育て交流サロンの運営支援	8,459	こども
子ども読書活動の推進 子ども読書フォーラムの開催、就学前児童等が絵本に触れられる環境づくりのため公民館に「スタンバート'文庫」(仮称)を整備	6,611	教育
区子育て支援推進事業 各区に設置した「子育て支援課」の区における子育て支援施策の充実	30,831	こども
私立幼稚園障がい児支援事業 障がい児を受け入れている幼稚園への電話相談・訪問支援の実施	2,709	こども
留守家庭子ども会推進事業 保護者等が昼間家庭にいない児童を対象に遊びと生活の場を提供。新たに24校で4年生までの通年受入を開始	807,386	こども
留守家庭子ども会(新築改築)(投資) プレハブの老朽化、狭隘化に伴う建て替え・改修、備品の整備等を実施	836,363	こども
放課後等の遊び場づくり事業 放課後等に学校施設を活用し、自由に安心して遊びや活動ができる場や機会を提供。新たに21校で開設	209,428	こども
若者のぷらっとホームサポート事業 中高生が気軽に立ち寄り、自律性や社会性の醸成を促す場の提供及び地域における居場所づくりへの支援	3,461	こども
★ 子ども・若者活躍の場プロジェクト 農業体験を通してニートなどの困難を抱える若者の立ち直り等を支援	2,135	こども
アジア太平洋こども会議補助金 アジア太平洋諸国の子どもたちの招聘及び過去の参加者を再招聘し、福岡の企業や大学の見学等を実施	55,750	こども
◆ ★ ミニ・ふくおか 小中学生を対象として、参加する子どもたちだけでまちづくりを疑似体験する「ミニ・ふくおか」を開催	16,517	こども
◆ ★ 中高生夢チャレンジ大学 中高生の学校以外の学びや体験の場として「中高生夢チャレンジ大学」を開催	10,781	こども

福岡の将来を担う、オンリーワンの人材を育成

■「ミニ・ふくおか」、「中高生夢チャレンジ大学」の開催
 》》》子どもたちが自ら考える力を育成し、福岡を拠点に活躍していく人材を育成

ミニ・ふくおか

【対象者】
おおむね小学校3年生～中学生

【開催期間】
4日間

【内容】
会場をひとつの「まち」と見立て、その「まち」を子どもたちで運営する。「まち」では、子どもが仕事を探し、働き、税金を納め、働いた対価で買い物したり、起業したりする。
 ◆子どもが作る社会の中で、自ら考え、伝える力を養う
 ◆福岡市のまちづくりへ参画する意識の醸成

中高生夢チャレンジ大学

【対象者】
中学生・高校生

【内容】
福岡ならではの学校以外の学びや体験の場として、「中高生夢チャレンジ大学」を開催
 ・全体会:開校式、宿泊研修、終了式・フェスティバル
 ・講座:5講座(1講座30名程度)
 まちづくり、起業、グルメ、IT、ファッションなど、福岡の特性を生かしたユニークな講座

27,298千円



◆福岡で働く具体的なイメージを描く
 ◆自ら考える力、チームでつくりあげていく力を育成
 ◆福岡の若者ネットワークを形成

子どもの体験内容

```

            graph TD
            A[住民登録] --> B[ハローワークで仕事探し]
            B --> C[働いてお金を稼ぐ]
            C --> D[出店して更に稼ぐ]
            D --> E[稼いだお金で食べる・遊ぶ]
            E --> F[税金を納める]
            F --> B
            
```

事業名	24N予算額	所管
-----	--------	----

少年科学文化会館将来構想検討
少年科学文化会館の建替整備の検討

16,851 こども

◆ **中央児童会館等建替え整備**
中央児童会館の建替整備の事業化に着手

12,094 こども

中央児童会館等建替え整備 12,094千円

■官民協働による事業化に着手し、民間事業者の公募、選定を行う。

○整備方針

- 事業手法は「定期借地・賃借入居方式」
 - 土地を民間事業者へ賃貸。
 - 民間事業者が建物を建設・所有。
- 中央児童会館等の公共施設は、当該民間事業者の建物の高層階に賃借入居する。
- 民間事業者が建物の低層階に飲食・物販などの民間収益施設を誘致し、運営する。

(高層階) ↑

中央児童会館等公共機能
※子どもプラザ・一時預かり含む

↓ (低層階)

民間収益施設
(飲食、物販等の店舗)

土地

民間活力の活用
官民協働事業 (PPP)

民間事業者の
創意工夫の発揮

市費負担軽減

低層階に民間収益施設の導入

土地の有効活用

立地特性

利用者の
便益増進

まちの賑わい創出

回遊性向上

民間事業者を公募、選定

特別支援学校放課後等支援事業
特別支援学校に通学する障がい児に、放課後等の活動の場を提供

167,867 こども

◆ ★ **発達障がい児放課後等支援事業**
通常学級及び特別支援学級に通学する発達障がい児に、放課後等の活動の場を提供

20,335 こども

発達障がい児放課後等支援事業 20,335千円

通常学級及び特別支援学級に通学する発達障がい児に、放課後等の活動の場を提供するとともに、保護者の就労とレスパイトの時間を確保する。

○発達障がいの特性に配慮した支援体制
コミュニケーションの困難さやこだわりといった、発達障がいの特性を考慮し、小集団で集中的な支援を行う。

○専門機関の関わり
本事業の運営は民間法人に委託。発達障がい者支援センターが利用前の受付と利用開始後のフォローなどを行う。

障がい児地域交流支援事業
特別支援学校等に通学する障がい児と、地域の児童・生徒との交流事業を行う団体に対する支援

1,500 こども

★:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	24N予算額	所管
ひとり親家庭就業支援事業 ひとり親家庭の就業支援として、母子福祉センターで無料職業紹介と自立支援プログラム策定を実施	3,246	こども
東区食育推進事業(早寝 早起き 朝ごはん)【再掲】 子どもの朝食摂取率の向上に向けた地域での講習会等の開催	511	東区
地域の子育てネットワーク事業【再掲】 各校区毎の「子育て情報ガイド」の作成や障がいのある子と親のための地域の子育てネットワークづくり	1,187	東区
★ 博多市民センターキャリア教育講座【再掲】 小・中学生、高校生等の勤労観・職業観を育て、健全育成を図ることを目的とした講座・講演会を実施	982	博多区
西区食育推進事業(周知から実践への食育の推進)【再掲】 啓発資料作成、出前講座・料理教室の実施等、乳幼児から成人期に加え、高齢者を対象とした食育事業を実施	2,459	西区

③ 子どもの権利の尊重

児童虐待防止事業(投資) 円滑な児童保護のための弁護士による支援、こども総合相談センター職員の専門性強化研修等の実施	1,538	こども
虐待防止等強化事業 児童虐待防止策を強化するため、養育支援訪問や区こども相談係の専門性強化研修等を実施	9,406	こども
子ども虐待防止活動推進委員会 子ども虐待防止活動推進委員会の運営及びフォーラム等虐待防止に向けた啓発事業の実施	7,881	こども
◆ ★ 子育て休日・夜間サポート事業 虐待防止策強化に向けた、休日・夜間の相談支援や安全確認を行う体制の充実	17,451	こども

子育て休日・夜間サポート事業 17,451千円

■ 虐待防止策強化に向けた、休日・夜間の相談支援及び安全確認を行う体制の充実を図る。



○ 休日・夜間における子どもの養育などの相談窓口を開設(試行)
こども総合相談センターや区役所の相談窓口に来所できない方々のために
平日夜間(17時～20時)及び
休日(9時～17時)に相談窓口を開設する
※事前予約を予定



○ 休日・夜間における子どもの安全確認を行う体制を充実(試行)
平日夜間及び休日に虐待通告等があった場合に迅速に安全確認を行う体制を充実する

里親制度推進事業 里親制度の普及・啓発のためのフォーラムや研修、レスパイト・ケアなど里親を支援する事業の実施	18,509	こども
ファミリーホーム(投資) 家庭的な環境のもと、5人または6人の児童を養育するファミリーホームを推進	147,083	こども
自立援助ホーム 児童養護施設等を退所した、義務教育終了後の児童への支援を実施	46,543	こども

★:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	24N予算額	所管
入所児童の権利擁護事業 児童養護施設等入所児童専用の電話相談事業を実施、第三者評価を推進	436	こども
東部療育センター管理運営費【再掲】 就学前障がい児支援の拠点である東部療育センターの運営費(通園部門の定員拡大)	360,493	こども
発達障がい者支援体制整備事業【再掲】 発達障がい者支援センターの運営(相談体制の強化)	55,648	こども
★障がい児通所支援体制整備(児童福祉法改正)【再掲】 児童福祉法改正等に伴う障がい児通所支援の実施にあたり、相談体制の整備などを実施	24,670	こども
さわらっ子育て応援事業【再掲】 発達障がいの子と親のための子育て交流サロン、虐待防止に関する講座、リーフレットの配布等	1,883	早良区

(3) 教育力の向上

- 学力の向上に向けて、児童生徒の学力の状況を把握し、確実な学力の定着を図ります。
- 小・中・高等学校での外国語教育を充実させ、「福岡らしい国際教育」を推進します。
- スクールソーシャルワーカーの増員や行政と民間の共働による不登校支援相談のネットワークづくりなどにより、不登校・ひきこもり対策を進めます。
- 学校規模の適正化を進めるほか、防犯カメラの段階的整備や老朽化が進んでいる給食センターの再整備を進めるなど、良好な教育環境の実現に向けて取り組みます。

★:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	24N予算額	所管
-----	--------	----

① 学力の向上

生活習慣・学習定着度調査 学力や生活習慣などの状況について、本市独自の調査を実施	17,075	教育
学力パワーアップ総合推進事業 各学校における学力の課題解決に向けた全市的な学力向上の取組みを推進	4,895	教育
少人数学級等実施経費 教育実践体制の整備(少人数学級、一部教科担任制及び少人数指導の実施)	390,524	教育

◆ 福岡らしい国際教育

ネイティブスピーカー(外国語指導講師)委託事業 中学校・高等学校へのネイティブスピーカーの配置及び英語チャレンジテスト、中学生英語スピーチコンテスト等の実施	333,214	教育
小学校外国語活動支援事業 小学校5・6年において、留学生や地域在住の英語を母語とするゲストティーチャーを招聘	48,618	教育
★ 福岡市らしい英語教育の推進 英語によるコミュニケーション力の向上を図るため、小・中・高の児童生徒が日頃学習した英語を試す体験等の提供	7,603	教育
★ グローバル チャレンジ イン 釜山 釜山広域市の英語体験施設「釜山グローバルビレッジ」の夏期キャンプに中学生を派遣	9,000	教育
★ アジア・ユース・教育フォーラム派遣事業 釜山市で開催される「アジア・ユース・教育フォーラム」に市立高校生を派遣し、プレゼンテーション等を実施	613	教育
★ 市立高校国際教育の推進 福岡女子高等学校国際教養科において、海外語学研修の機会を提供し、国際教育を推進	2,803	教育
★ 英語科教員等海外派遣研修 英語科教員等の英語運用力・英語指導力・国際性の向上を図るため、海外派遣研修を実施	1,662	教育

福岡らしい国際教育

403,513千円

世界に羽ばたき、行動する国際人の育成 ～コミュニケーション力・行動力・発信力の向上をめざして～

○コミュニケーション力の向上のために

・小学校外国語活動支援事業

小学校5、6年において、留学生や地域在住の英語を母語とするゲストティーチャーを招聘する。

・ネイティブスピーカー(外国語指導講師)委託事業

中学校・高等学校へのネイティブスピーカーの配置(中学校1クラス週1時間の配置)及び英語チャレンジテスト、中学生英語スピーチコンテスト等を実施する。



○行動力・発信力の向上のために

・福岡市らしい英語教育の推進

特設 英語村…小学生を対象に、英会話による買い物やゲーム等、外国にいるような体験ができるイベントを開催する。

留学体験 イン モモチ…中学生を対象に、福岡インターナショナルスクールへの体験入学を実施する。

・グローバル チャレンジ イン 釜山

中学生約70名を、釜山広域市の英語体験施設「釜山グローバルビレッジ」の夏期キャンプへ派遣する。



★:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	24N予算額	所管
★ 福岡・アジアしっとりと検定 郷土やアジアに関する知識を楽しく学習し、身につけさせるための検定	4,000	教育
◆ ★ ユニバーサルなまち実現プロジェクト 市内小中高等学校から公募により11校を指定し、ユニバーサルなまちづくりの調査、点検、実践発表会等を実施	2,722	教育
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>ユニバーサルなまち実現プロジェクト 2,722千円</p> <p style="text-align: center;">すべての人に思いやりをもった子どもの育成 ～体験を通じた学びと、家庭・学校・地域における行動化をめざして～</p> <p>○ 公募により市内小中高等学校から11校指定(小学校7校, 中学校・高等学校4校)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>小 学 校 :主に地域を中心にユニバーサルな視点での調査・点検・実践 中・高等学校 :主に地域や区におけるユニバーサルなまちづくり活動の実践</p> </div> <p>○ 「実践発表会」の実施</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>11校の指定校による実践の発表 ・地域のバリアフリー調べや福祉施設での介護体験等, 各学校の調査・点検・実践を10分程度で発表 ・11校の中から, 上位3校を「市長賞」「優秀賞」「優良賞」として表彰</p> </div> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div> </div>		
特別支援教育の推進		
特別支援教育推進プランの実施 発達障がい児への「支援ハンドブック」の作成や副籍制度リーフレットの作成等	1,912	教育
特別支援教育支援員等の配置 小中学校等に在籍するLDやADHD等障がいのある幼児・児童生徒の支援を行うための支援員を配置	113,913	教育
通級指導教室の増設(小・中学校) LD・ADHD等通級指導教室を小学校2校で2教室、中学校1校で1教室増級等	40,832	教育
知的障がい特別支援学級新設(小・中学校) 知的障がい特別支援学級を11小学校、4中学校に新設	33,160	教育
特別支援学級整備(小・中学校) 難聴特別支援学級、肢体不自由特別支援学級、自閉症・情緒障がい特別支援学級の増設等	93,890	教育
博多高等学園移転整備事業 平成25年度開校に向けた新校舎の建設	71,289	教育
特別支援学校高等部就労支援事業 特別支援学校高等部生徒の卒業時の就労促進のため、就職指導員の配置や企業関係者による技術指導等を実施	9,672	教育
ことば響く街ふくおか推進事業 児童生徒向け副読本「音読・朗読ハンドブック」の作成・配付・活用、音読・朗読交流会の実施	3,780	教育
読書活動促進のための学校司書配置事業 児童生徒の読書活動を促進するため、学校司書を配置	30,945	教育
★ 小学生読書リーダー活動推進事業 小学生読書リーダー養成講座、リーダー認定証交付式等を実施	1,300	教育

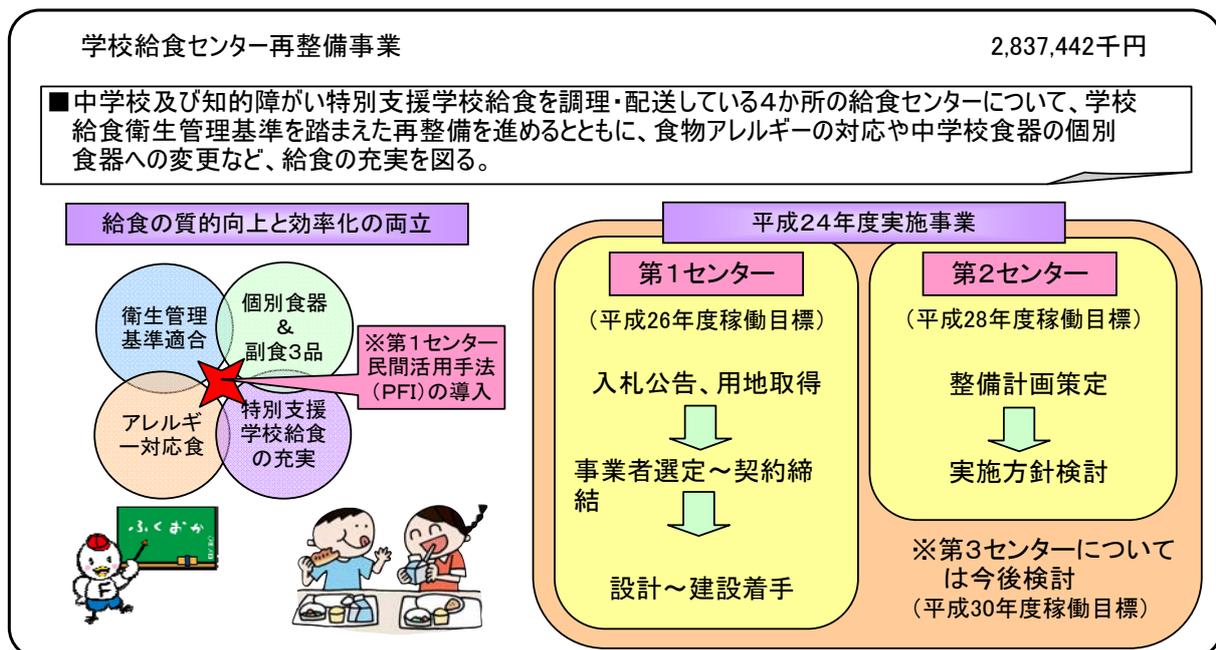
事業名	24N予算額	所管
-----	--------	----

② 不登校・ひきこもり対策

思春期ひきこもり等相談事業 思春期後半のひきこもりの子どもへの家庭への相談員派遣、保護者交流会等を実施	924	子ども
いじめ等対策事業 子ども総合相談センター・教育センター内に教育カウンセラーを配置し、いじめ等に関する電話・面接相談等を実施	30,073	教育
スクールカウンセラー活用事業 いじめ、不登校問題に対して、臨床心理士の資格を有するスクールカウンセラーを中学校・高等学校に配置	104,337	教育
「心の教室相談員」活用事業 スクールカウンセラーを配置していない中学校に心の教室相談員を配置	709	教育
スクールソーシャルワーカー活用事業 不登校や問題行動等を多く抱える中学校区の小学校にスクールソーシャルワーカーを配置	43,944	教育
大学生相談員派遣事業 ひきこもりがちで不登校の児童・生徒の家庭に大学生を派遣し、話し相手となるなど学校復帰を支援	1,377	教育
NPOとの共働事業・児童生徒のメンタルサポート 学校以外の居場所づくり「こころ」との運営、スクールメンタルサポーター学校派遣、「こころの授業」の実施	3,688	教育
適応指導教室サテライト事業 不登校児童生徒に対する指導等を行うため、サテライト方式で適応指導教室を設置	8,911	教育
不登校ひきこもり対策強化 不登校対応教員の配置、中学校1年生少人数学級の実施	168,009	教育
不登校ひきこもり対策支援事業 校内適応指導教室(ステップルーム)の運営や、いじめや不登校の防止・早期発見のための状況調査等を実施	8,371	教育
★ 不登校児童生徒の保護者支援のためのネットワークづくり 不登校支援に関して活動している民間の組織及び行政の関連部署のネットワークの構築及び相談窓口の開設等	1,260	教育

③ 良好な教育環境の実現

◆ 学校給食センター再整備事業 第1センターの平成26年度稼働開始に向けた、用地取得、事業者選定、第2センターの整備計画策定等	2,837,442	教育
---	-----------	----



★:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	24N予算額	所管
学校規模適正化事業 舞鶴中校区や住吉中校区などの学校規模適正化を推進	411,781	教育
学校校舎等大規模改造事業 老朽化した校舎等の改造を実施	1,920,006	教育
学校校舎及び附帯施設整備 便所、給水施設の改修、外壁全面打診調査、内外壁改修等	984,893	教育
学校への太陽光発電設備の設置 小中特別支援学校に太陽光発電を設置し、児童・生徒の環境教育に活用	70,250	教育
学校の防犯カメラの設置 侵入者、器物損壊等の発生を抑制するため、防犯カメラを設置	22,500	教育
校務情報化推進事業 教育活動の質の向上に資するため、教員の使用するPC等の整備、校務支援システムの導入を実施	237,100	教育

(4) 健康づくりとスポーツの振興

- ころとからだの健康づくりのため、がん検診の受診率の向上や心の病についての相談や知識の普及啓発などに取り組みます。
- 地域におけるスポーツの振興を図るとともに、新たな拠点体育館の基本計画の策定などスポーツ施設の整備に向けた取り組みを進めます。

★:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	24N予算額	所管
-----	--------	----

① ころとからだの健康づくり

健康日本21福岡市計画推進 「健康日本21福岡市計画」の最終評価及び次期計画策定	9,059	保福
福岡市健康づくりチャレンジ事業 企業等と連携した健康関係イベントの集中開催・集中PRによる健康づくり活動の促進	10,277	保福
★ 健康づくりセンター改修事業 健康づくりセンターの機能再構築に伴う施設改修の実施設計費	5,956	保福
よかドック30&ヘルシースクール 健康診断を受ける機会のない30歳代を対象とした生活習慣病予防のための健診, 健康相談会の実施	49,578	保福
特定健診・特定保健指導事業 国保被保険者(40~74歳)を対象とした特定健診と特定保健指導を実施	745,780	保福
★ 慢性腎臓病(CKD)予防対策事業 CKD病診連携システムの構築や健診結果でCKDリスクの高い人へ受診勧奨等を実施	3,348	保福
◆ ★ 働く世代への大腸がん検診推進事業 節目年齢(40~60歳の5歳刻み)の市民に対し無料クーポン券等を送付し、受診勧奨を実施	71,611	保福

働く世代への大腸がん検診推進事業

71,611千円

■罹患及び死亡者数が増加している大腸がんについて、節目年齢の方に、大腸がん検診が無料で受診できるクーポン券等を送付するとともに、希望者に対して検査キットを郵送することにより、個別の受診勧奨を行い、大腸がんの早期発見を目指します。

○対象者

※平成24年4月20日時点で、市に住民登録・外国人登録がある下記の人

年齢	生年月日
40歳	昭和46年4月2日~昭和47年4月1日
45歳	昭和41年4月2日~昭和42年4月1日
50歳	昭和36年4月2日~昭和37年4月1日
55歳	昭和31年4月2日~昭和32年4月1日
60歳	昭和26年4月2日~昭和27年4月1日

○大腸がん検診内容

便潜血検査(2日間)



がん検診受診率50%達成に向けたイメージキャラクター

女性特有のがん検診推進事業

171,782 保福

節目年齢の女性に対し無料クーポン券等を送付し、受診勧奨を実施

成人期ひきこもり地域支援センター事業

13,523 保福

ひきこもり本人・家族に対する支援等を行う成人期ひきこもり地域支援センター(よかよかルーム)の運営経費

自殺予防対策事業

6,288 保福

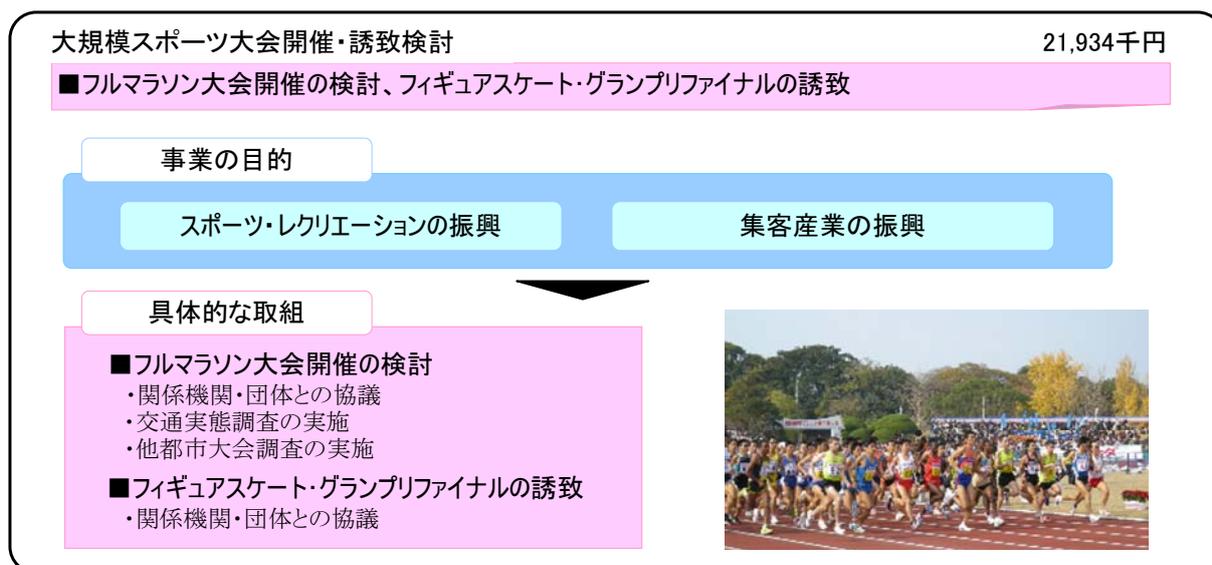
自殺対策総合計画の改定及び計画推進に向けた啓発等

★:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	24N予算額	所管
健やかで住みやすさを実感できるまちづくり【再掲】 「東区健康とエコを考える会」を開催し、スポーツ体験イベントやエコイベントを実施	3,106	東区
★ ちょこっと歩いて脳活生活【再掲】 ちょこっとウォーキングを活用した認知症予防教室の実施	446	中央区
城南区サブウェイダイエット事業【再掲】 若年・勤労世代への通学・通勤ウォーキング、駅構内階段利用のPR	821	城南区
働きざかりの健康づくり【再掲】 勤労世代の健康づくりを応援する登録店舗における情報発信、地下鉄構内での啓発等	778	早良区

② スポーツ・レクリエーションの振興

拠点体育館整備検討 新たな拠点体育館の基本計画策定	8,596	市民
全天候型多目的グラウンド整備検討 全天候型多目的グラウンドの屋根建築実施設計、グラウンド設計、地質調査	11,761	住宅都市
スポーツコミッション事業 「ゴールデンオールディーズ・ワールドドラグビーフェスティバル福岡」開催に合わせて、選手と市民との交流を実施	2,169	市民
◆ ★ 大規模スポーツ大会開催・誘致検討 フルマラソン大会開催の検討、フィギュアスケート・グランプリファイナルの誘致	21,934	市民



アビスパ福岡支援 サッカー教室や観戦招待事業等を通じて、市民球団「アビスパ福岡」を支援	87,755	市民
★ 音サッカーから始めよう！UCF計画！ 「ユニバーサルシティ福岡」の実現に向けて、音サッカー教室、音サッカーイベントを実施	7,904	市民
★ 大相撲九州場所支援事業 広報PR、市民との交流、観戦招待等を通じて大相撲九州場所を支援	2,840	市民
ヘルシィ☆オフィス・プロジェクト 都心部の勤労者層を対象とした健康づくりスポーツ促進のモデルについて、民間事業者等と共働で実施	1,260	市民
特別授業「夢先生」事業 各スポーツ界の一流選手または元選手等を小学校に「夢先生」として派遣し、講義と実技からなる特別授業を実施	2,346	市民
★ 全国高等学校総合体育大会開催事業 平成25年に開催される全国高等学校総合体育大会の開催に向けた準備等	231,641	教育 住宅都市

(5) 多様な主体との共働と住民主体のまちづくり

- NPO・ボランティア交流センターを拠点とした情報や活動・交流の場の提供などにより、多様な主体との共働を推進します。
- コミュニティの自治の確立に向け、自治協議会や自治会・町内会の活性化・組織強化のための支援を行います。

★:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	24N予算額	所管
-----	--------	----

① 多様な主体との共働の推進

官民協働推進事業経費 地場企業の官民協働事業参画に向けた方策検討と「福岡PPPプラットフォーム」の運営等	12,000	財政
NPO・ボランティア活動支援 市民や企業等からの寄付金を積み立てたNPO活動支援基金を活用したNPO法人への助成等	4,123	市民
★ NPO法人認証 NPO法人の設立等の認証権限が指定都市に移譲されることに伴う経費	12,967	市民
★ NPO法人認定 NPO法人を一定の要件を満たす法人として認定する権限が指定都市に移譲されることに伴う経費	5,177	市民
★ NPO人材マッチング事業検討経費 仕事を通じて身につけた知識・技術等を持つ人材とNPOとをマッチングする事業の検討	623	市民
NPOと行政による共働事業 25年度実施事業の公募、24年度実施事業の活動支援、事業評価	1,819	市民
活気ある公園づくりプロジェクト【再掲】 NPOと共働して、利用者の多様なニーズに応える公園づくりを推進	2,720	住宅都市
多々良川ゆめプラン【再掲】 市民、NPO、ボランティア等とともに多々良川の魅力を活かしたまちづくりのため、リバーズスクール等の実施を支援	1,018	東区
東区大学・地域まちづくり事業【再掲】 大学と地域が協力して取り組む、地域の活性化・魅力づくりを支援	1,922	東区
南区・大学と地域のネットワーク形成事業【再掲】 大学・短大と連携して、市民向け公開講座等の事業を行い、大学・地域との交流を推進	740	南区
九大大橋キャンパスとのまちづくり事業【再掲】 九州大学と連携し、大学の持つ人材や知的財産を南区のまちづくりに活かすプロジェクトを共同研究	950	南区
大学のあるまちづくり【再掲】 大学の持つ高い教育・研究機能や学生の活力を生かし、地域・大学・行政が連携して魅力的なまちづくりを推進	1,155	城南区
大学と地域の連携・交流促進事業【再掲】 伊都キャンパスを開校した九州大学と地域住民との連携・交流事業の実施	1,952	西区

事業名	24N予算額	所管
-----	--------	----

② 住民主体の地域づくりの支援

◆★ 超高齢社会対応の検討

10,000 総企

超高齢社会に対応するための仕組みづくりの検討、超高齢社会に関する市民理解の促進

超高齢社会対応検討経費 10,000千円

■市民の「暮らしの質」の持続的な向上を図るため、「福岡型」の超高齢化対応策を検討するとともに、超高齢化社会に関する市民の理解促進を図る。

○住み慣れた場所に元気で住み続けられる仕組みづくり
本格的な超高齢社会の到来を控え、「住み慣れた場所に元気に住み続けられる仕組み」を検討し、自治協議会など地域が主体となって取り組む課題解決の仕組みづくりをモデル事業として支援する。

○福岡アジアエイジングフォーラムの開催
アジアの共通課題である超高齢化対応をテーマとした国際フォーラムの開催などにより、超高齢社会に関する市民の理解促進を図る。

(出) 国立社会保障・人口問題研究所ホームページ

活力あるまちづくり支援事業 483,185 市民
校区自治協議会が行う公益的な活動に対する助成等

★ **公民館地域人材発掘・育成支援事業** 500 市民
団塊世代など地域における多様な人材を発掘し、コミュニティデビューを促進

公民館改築 882,476 市民
100坪館の150坪館への増改築3館、増改築のための設計3館、EV・自動ドア等設置3館等

市民センター指定管理制度等経費 4,023 市民
市民センター指定管理導入に伴う経費

香椎副都心公共施設整備 56,942 市民
香椎副都心公共施設整備にかかる施設・設備基本設計、地質調査等

地域交流センター検討(早良区) 7,109 市民
早良区中南部における地域交流センターの整備候補地の選定及び事業手法等の検討

地域主体のまちづくり推進 9,222 住宅都市
地域が主体的に取り組むまちづくり活動への助成、コンサルタントの派遣等

自治協議会の充実強化【再掲】 200 東区
自治協議会の活動の充実強化のため、ホームページ活用講座やコミュニティ勉強会の開催等

地域コミュニティ活動活性化支援事業【再掲】 989 中央区
地域との共働による自治協議会・町内会等の活動の活性化、広報力の充実支援

地域を支える人材発掘・育成支援事業(城南区)【再掲】 533 城南区
自治協議会等の活動を担う人材不足の解消、新たな人材の発掘・育成を目的とした各種研修を実施

シニアアシスト城南(元気高齢者活動支援事業)【再掲】 4,485 城南区
団塊世代等の高齢者を対象に、ボランティア活動への斡旋等を行い、生きがいづくりや地域課題解決等の支援を実施

地域の自治力強化に向けた校区支援事業【再掲】 1,080 西区
地域活動の担い手となる人材発掘・育成、自治協議会の組織強化支援等

『環境』を大切にし、質の高い暮らしができるまちづくり

(1) 環境共生型のまちづくり

- 「新地球温暖化対策実行計画」を策定するとともに、スマートコミュニティの基盤形成や電気自動車の普及促進に取り組むなど、地球温暖化対策を推進します。
- 循環型社会に向けて、市民・事業者・行政の適切な役割分担のもと、さらなるごみの減量・リサイクルに取り組みます。
- 生物多様性地域戦略を策定するなど、自然と共生するまちづくりを進めます。
- 博多駅・天神周辺などで訪れる人の印象に残る花や緑による空間を創出するとともに、歴史的資源を活かした公園の整備を行うなど、緑あふれる美しいまちの実現に向けて取り組みます。
- 湧水対策容量を持つ五ヶ山ダム建設、水質管理の充実や直結給水の普及などにより、水の安定供給を図ります。

★:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	24N予算額	所管
-----	--------	----

① 地球温暖化対策の推進

◆ 地球温暖化防止対策の推進

市民・事業者の温暖化対策促進(計画) 新福岡市地球温暖化対策実行計画の策定	8,158	環境
市民・事業者の温暖化対策促進(家庭) 家庭の省エネ推進のため、住宅省エネ改修助成、省エネチャレンジ応援事業、壁面緑化等の実施	65,101	環境
市民・事業者の温暖化対策促進(業務) 事業所の省エネ推進のため、省エネ技術導入サポート事業、省エネアドバイザー派遣、省エネ支援講習会等の実施	35,285	環境
市民・事業者の温暖化対策促進(自動車) 次世代自動車普及のため、電気自動車(EV)充電ネットワークの整備、EV購入助成、情報通信を活用したEVカーシェアリング等	28,712	環境

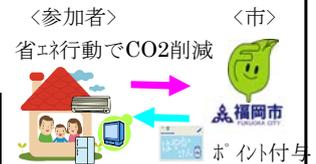
市民・事業者の温暖化対策促進 137,256 千円

市民や事業者の自発的な環境行動を促進し、家庭や事業所等で省エネ推進に向けた具体的な取組を展開する。

○(家庭部門)省エネチャレンジ応援事業(旧:ふくおか市民カーボンクレジット事業)【拡充】

家庭の省エネで削減できたCO2排出量に応じて、交通ICカードのポイントを付与し、市民の省エネ行動の促進を図る。

概要	①募集世帯	1000世帯(H23年度の100件から大幅拡大)
	②ポイント付与額	CO2削減量1kg-CO2ごとに10円分(上限4千円/年)
	③実施期間	夏(7~9月)、冬(11~1月)の年2回
	④交通ICカード	西鉄「ニモカ」及び市営地下鉄「はやかけん」



○(業務部門)事業所省エネアドバイザー派遣支援事業【新規】

中小企業の省エネ対策を推進するため、省エネ診断の実施と その後の円滑な省エネを図るための定期的な専門家(エネルギー管理士)派遣の支援を実施するもの。

概要	①支援対象	光熱費の支出が年間約1千万円未満の中小企業
	②支援件数	市内の中小企業 60件
	③支援内容	専門家派遣経費の一部補助



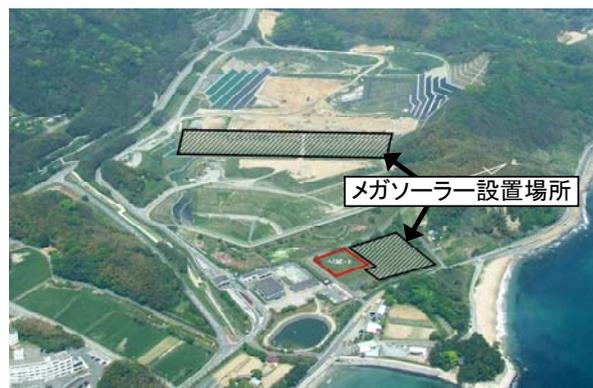
事業名	24N予算額	所管
光熱水費削減推進事業経費 光熱水費及び二酸化炭素排出量の削減を図るため、省エネ効果が高い製品を試行的に導入	4,335	財政
自律分散型エネルギー社会の構築		
◆ 新エネルギーの導入促進 住宅用太陽光発電設備及び燃料電池設置助成の実施、「まもるーむ福岡」での再生可能エネルギー学習スペースの設置等	188,179	環境
◆ ★ メガソーラー発電導入 1MW規模の太陽光発電設備の整備	29,983	環境
★ 新たな分散型エネルギー活用に向けた研究 バイオマス資源の利用研究、ごみ発電の高効率化の研究等の実施	8,000	環境
★ アイランドシティ・スマートコミュニティ整備計画の策定 電気や熱などのエネルギーをアイランドシティ地区で面的に利用するシステムを構築するための計画策定	5,000	環境
★ スマートコミュニティ基盤形成モデル事業 スマートコミュニティの構築に向けた基盤整備として、モデル地区における太陽光等3電池住宅整備への補助の実施	34,400	環境
スマートハウス・プロジェクトの推進 スマートハウス常設展示場(アイランドシティ中央公園内)の整備、運営(4月～一般公開開始)	15,988	環境

メガソーラー発電導入

29,983 千円

■ 1MW規模の太陽光発電設備の整備を行い、平成25年2月からの稼働開始を目指します。

- 自律分散型エネルギー社会の構築
大規模太陽光発電設備を導入し、発電事業に積極的に取り組むことで自律分散型エネルギー社会の構築を目指します。
- メガソーラー用地の確保
メガソーラー設備を設置するには、最低でも1ヘクタールの面積が必要であるため、西部(中田)埋立場の保全緑地等を利用し、平成25年2月からの稼働を目指します。
- リース方式の導入
リース方式の導入により初期投資の負担を抑えるとともに、全量固定価格買取制度による売電収入を見込んでいます。



西部(中田)埋立場(西区今津)

★ 農業用施設再生可能エネルギー活用事業 小水力発電など農業用施設を利用し生み出される自然エネルギーの活用方策の調査・研究	4,000	農水
★ 新青果市場大規模太陽光発電設備(メガソーラー)設置検討【再掲】 新青果市場の卸売場棟大屋根へのメガソーラー設置に関する検討	1,000	農水
ヒートアイランド対策 ヒートアイランド対策ガイドラインの策定、NPOと共働による打ち水イベントの実施	7,293	環境
森林によるカーボン・オフセット等推進事業 本市が実施した間伐による二酸化炭素吸収量のクレジット化及びクレジットの売却	1,500	農水
★ 再生可能エネルギーの導入検討 未利用エネルギーやバイオマスエネルギーの有効活用について検討	10,000	道路下水
★ 最新エネルギー技術導入等による新たな駅の検討 地下鉄七隈線延伸区間の新駅整備について、再生可能エネルギーの導入や省エネルギー技術の積極的活用などを検討	10,000	交通

★:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	24N予算額	所管
新エネルギーの導入 CO ₂ 排出量を削減するため、水道施設において環境にやさしい小水力発電及び太陽光発電を導入	5,670	水道
学校への太陽光発電設備の設置【再掲】 小中特別支援学校に太陽光発電を設置し、児童・生徒の環境教育に活用	70,250	教育
◆★直営灯のLED化推進事業 既設直営灯を省エネ効果の高いLED照明灯に交換し、省エネ化及び維持管理費を削減	60,000	道路下水

直営灯のLED化推進事業 60,000千円

■市管理の既設道路照明灯にLED照明灯を導入し、省エネ化と維持管理費を削減します。

市管理の道路照明灯の内、平成24年度は、省エネ効果が最も大きい、400W水銀灯200基を、LED照明灯に交換します。

市管理3.4万基の照明灯をLED照明灯にすると・・・

項目	2012	LED化完了後
CO ₂ 排出量 (千トン)	12.4	4.5
電力使用量 (千万キロワット時)	3.3	1.2
電気料金 (億円)	5.1	1.7

CO₂ 福岡ドーム約205個分(約1436ha)の森林面積分に相当

★防犯灯のLED化推進事業 地域防犯灯のLED化を推進し、省エネを図る	34,484	道路下水
★駅照明のLED化推進 駅施設の省エネルギー化を図るため、ホーム、コンコース照明等のLED化を推進	140,000	交通

② 循環型社会づくり

再生水利用下水道 節水型都市及び健全な水循環の構築を図るため、下水処理水の再利用を推進	512,000	道路下水
3R推進啓発事業 3R(リデュース、リユース、リサイクル)の市民啓発、マイバック持参によるレジ袋削減の取り組み等	3,444	環境
拠点での資源物回収事業 市民の身近な場所への資源物回収拠点の設置、区役所等公共施設やスーパー等民間協力店での資源物回収	169,752	環境
地域集団回収等報奨制度 地域集団回収等を実施する団体に対する回収量等に応じた報奨金の交付	248,639	環境
事業系ごみ資源化の推進		
事業系ごみ資源化推進ファンド積立金 事業系ごみの資源化の取組を推進するためのファンドの積立	104,448	環境
事業系ごみ資源回収推進事業 民間事業者が主体となった古紙や食品残渣など事業系ごみの資源化への支援(ファンド活用)	13,273	環境
★事業系ごみ資源化事業者の状況調査 新たな資源化ルート構築のための調査の実施(ファンド活用)	4,896	環境
★事業系ごみ資源化技術実証研究等支援事業 資源化に係る技術や採算性向上に関する研究開発、回収システムや制度構築に関する研究の支援(ファンド活用)	16,090	環境

★:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	24N予算額	所管
エコ発する事業 市民団体やNPO法人等が行うごみ減量・リサイクル活動、環境保全活動等に対する補助	10,829	環境
不法投棄防止対策 山間部等でのパトロールやカメラによる不法投棄監視等	16,706	環境
福岡都市圏南部環境事業組合 都市圏南部の4市1町で設立した一部事務組合が行う清掃工場及び最終処分場の建設経費(最終処分場工事開始)	162,235	環境
西部(中田)埋立場整備 埋立の進捗による第2区画の最終覆土工事、第4区画の基本設計等の実施	39,650	環境
玄界島焼却場の整備 老朽化した玄界島焼却場建替にかかる建築工事实施設計及びプラント工事の実施	25,683	環境
し尿処理効率化事業 急激なし尿及び浄化槽汚泥等搬入量の減少に対応した新たなし尿処理施設の再整備(基本設計の実施)	19,638	環境

③ 自然と共生するまちづくり

★ 家庭動物啓発センター施設改善 センターでの啓発事業等の実施にかかる施設改善(多目的スペースと建物内外の回遊性の確保)	31,959	保福
★ 環境影響評価制度の調査検討業務 環境影響評価法の改正等に対応した、本市環境影響評価条例の見直し、規則及び技術指針の改定	8,430	環境
生物多様性地域戦略の推進 生物多様性ふくおか戦略(仮称)の策定及びシンポジウム等による市民啓発等	10,000	環境
生き物のにぎわい創造事業 市民共働の里海保全活動事業、ビオトープにおける生物出現調査の実施等	6,822	環境
★ 野鳥公園整備検討 アイランドシティに整備予定である野鳥公園の基本計画策定に向けた検討	5,000	環境
博多湾環境保全対策の推進 博多湾の環境保全対策のための河川流量・負荷量調査の実施等	20,266	環境
自然共生型ため池整備事業 農業用機能が減少しているため池を、自然共生型の水辺空間として整備(南区 五十川新池)	6,680	農水
博多湾アサリ再生事業 能古島、室見川河口のアサリ再生(アサリの移植放流、ヒトデ等駆除)	1,979	農水
動植物園再生事業 動植物園再生基本計画に基づき、ヒョウ・マレーグマ舎の施設整備等を実施	729,772	住宅都市
河川環境整備事業 都市再生整備計画に基づき、七隈線沿線地区(名柄川)及び香椎副都心地区(香椎川)の河川を整備	42,000	道路下水
治水池環境整備事業 治水池を市街地に残された貴重な水辺空間として整備	50,000	道路下水
下水道整備(改築更新) 下水道施設の適正な機能確保のため、管渠、ポンプ場及び処理場の改築更新を実施	6,268,000	道路下水
下水道整備(未整備解消) 新西部水処理センターの築造、新市街地関連下水道整備、未整備箇所を整備	4,019,000	道路下水

★:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	24N予算額	所管
下水道整備(合流改善) 公共用水域の水質保全を図るため、博多駅周辺及び天神周辺地区の浸水対策と連携しながら分流化を推進	957,000	道路下水
下水道整備(高度処理) 博多湾の水質保全のため、窒素・リン同時除去高度処理事業を推進	65,000	道路下水
エコパークゾーン環境保全創造事業 和白海域におけるアマモ場造成等	52,290	港湾

④ 緑あふれる美しいまちの実現

荒廃森林再生事業 69,177 農水
県森林環境税を財源とした荒廃森林再生事業交付金で15年以上未施業の荒廃人工林を調査・整備(間伐等)

松くい虫防除による住環境保全対策事業 42,616 農水
防風・防砂や景観形成に重要な松林を守るため、薬剤の地上散布など被害対策を実施

◆ **かなたけの里公園整備事業** 653,577 住宅都市
かなたけの里公園の整備、用地費償還(H24.6月 一部を除き開園、H25.9月 全面開園)

かなたけの里公園整備事業 653,577千円

■ 自然と農業が守られてきた金武地域の特徴を活かし、市民が自然や農と直接ふれあい活動で
きるレクリエーション・リフレッシュの場を創出

- 所在地 西区大字金武地内
- 面積 12.7ha
- 施設 既存の田畑を農体験活動や分区分園(貸し農園)として活用
花畑、芝生広場、管理棟、休憩施設、駐車場等を整備
- スケジュール 平成24年6月開園予定(分区分園など一部の施設は、平成25年9月供用開始予定)

栽培収穫体験の参加者
が育てる野菜畑

春は菜の花、
秋はコスモスなど
の花畑が伸びや
かに広がる

建物内では、
収穫野菜を使った
調理教室

収穫祭などのイベントでは
新鮮野菜の即売や
各種クラフト教室などで
賑わう

ホテルや植物など、
豊かな自然環境を
五感で感じる観察会



《公園イメージ》

歴史を彩る公園づくり事業【再掲】 190,800 住宅都市
歴史や文化資源を活用した公園整備(舞鶴公園、友泉亭公園等)

★ **須崎公園再整備事業** 18,000 住宅都市
須崎公園や拠点文化施設等が一体となった、魅力的なまちづくりに資する再整備計画の検討

公園再整備事業 1,359,925 住宅都市
公園再整備計画に基づく街区公園等の再整備、大規模公園の施設更新

身近な公園個性化事業 610,541 住宅都市
住民参加型ワークショップを用いた、住民主体の公園整備

活気ある公園づくりプロジェクト 2,720 住宅都市
NPOと共働して、利用者の多様なニーズに応える公園づくりを推進

都心部を彩る緑づくり事業 37,149 住宅都市
博多と天神を結ぶ回遊ルートの街路樹及び、公園の重点的な管理を実施

緑化推進事業 73,700 住宅都市
公共施設の緑化、民有地緑化への助成等

★:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	24N予算額	所管
緑化啓発事業 年間を通じた都市緑化推進行事の開催、市民の緑化活動への助成、「福岡城さくらまつり」の開催等	61,350	住宅都市
★ 多くの来訪者を迎える美しい都市づくり【再掲】 都心部の「顔」となる、まちかどの効果的な修景のための検討・整備、福博花しるべ事業の実施	56,500	住宅都市
元気っ子を育む公園整備事業【再掲】 明るく元気に子どもが育つまちづくりを推進するため、「げんきっこマップ」掲載の公園整備を推進	11,000	南区

⑤ 水の安定供給

五ヶ山ダム建設事業 異常渇水時の水の安定供給を図るため、渇水対策容量を持つ多目的ダムを建設	2,176,493	水道
再生水利用下水道【再掲】 節水型都市及び健全な水循環の構築を図るため、下水処理水の再利用を推進	512,000	道路下水
雨水流出抑制施設に係る助成【再掲】 雨水の流出抑制や有効利用に係る雨水貯留タンク等設置者への助成	3,550	道路下水

(2) 食と環境を支える農林水産業

- 新たな担い手の育成や地産地消の推進、ほ場や漁港などの生産基盤の整備、水産資源の確保などにより農林水産業の振興を図ります。
- 農山漁村地域と都市とのつながりを深め、地域の活性化を図るとともに、中央卸売市場の整備を推進します。

★:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	24N予算額	所管
-----	--------	----

① 農林水産業の振興

★ 農業振興地域整備計画管理事業 平成21年の農業振興地域の整備に関する法律改正に伴い、本市農業振興地域整備計画の改定に着手	18,667	農水
★ 水田農業共同施設設置事業 国の補助事業を活用した米の共同乾燥調製施設の整備費に対する助成	224,981	農水
めざせ新規就農！応援事業 新規就農支援のための相談窓口	220	農水
農業インターンシップ事業 農家の直接指導による新規就農希望者を対象とした農業研修を実施	2,000	農水
ふくおか農業塾事業 耕作放棄地を活用し、団塊世代などの市民を対象とした農業研修を実施	700	農水
農業したいけん事業 耕作放棄地を活用した市民参加型の「大豆」「高菜」等の栽培や加工体験などへの支援	786	農水
農地お見合い推進事業 新規就農希望者に対して、耕作放棄地データを活用し、貸出可能な農地の所有者との結びつけを実施	625	農水
市民農園拡大推進事業 市民農園の整備費に対する助成	2,400	農水
市内産農産物学校給食活用推進事業 学校給食への市内産農産物の利用拡大による地産地消や学童菜園による食育の推進	280	農水
「花育(はないく)」推進事業 市内小中学校での花育体験校モデル事業の実施、フラスコスクールの開催	1,395	農水
ふくおかさん家(産地)のお気に入り事業 市内産農産物を使用した新たな「福岡ブランド」商品を創出するための調査研究・PR等の実施	2,000	農水
栽培漁業推進事業 アワビ、アサリ、クルマエビ等の種苗の中間育成・放流を実施し、つくり育てる漁業を推進	22,899	農水
豊かな海再生事業 水産生物の保育場としての藻場造成、海底耕うん、海底ゴミの回収等を実施	16,418	農水
博多湾アサリ再生事業【再掲】 能古島、室見川河口のアサリ再生(アサリの移植放流、ヒトデ等駆除)	1,979	農水
水産物ブランド化等推進事業 地元の水産資源を活用した新たな商品開発、ブランド化、6次産業化に向けた取組みへの支援	1,000	農水
博多の魚と湊交流事業 魚の消費拡大・漁家所得向上のため料理教室の実施、朝市等の直販事業や加工品開発等への助成	5,227	農水

★:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	24N予算額	所管
-----	--------	----

② 農山漁村地域

離島振興計画策定経費 離島振興計画改定に向けた調査及び次期計画の策定	2,000	総企
志賀島活性化構想推進 志賀島活性化に向けた、地元の活性化検討の支援や集客イベントを実施	3,800	総企
地域の魅力発信事業 九州大学の研究者や地域住民と連携した、農漁村地域(志賀島地区、北崎地区)の活性化支援事業	766	農水
志賀島都市農村交流推進事業 「志賀島都市農村交流事業推進協議会」による都市と農村の交流事業(あまおう祭り等)を実施	225	農水

③ 中央卸売市場

鮮魚市場活性化事業 市場開放事業等により魚食普及の推進や鮮魚市場の魅力を内外に発信	14,657	農水
新青果市場整備事業 新青果市場の整備、新市場用地の取得、現市場用地処分の基礎調査	5,459,668	農水
◆★新青果市場大規模太陽光発電設備(メガソーラー)設置検討 新青果市場の卸売場棟大屋根へのメガソーラー設置に関する検討	1,000	農水

新青果市場大規模太陽光発電設備(メガソーラー)設置検討 1,000千円

新青果市場
『アイランドシティにおける最大の公共施設』
(敷地15万㎡・延床10万㎡)

環境配慮

- ・本市の地球温暖化対策の推進
- ・アイランドシティ基本理念『先進的な環境共生都市』
- ・グリーンアジア国際戦略総合特区の採択

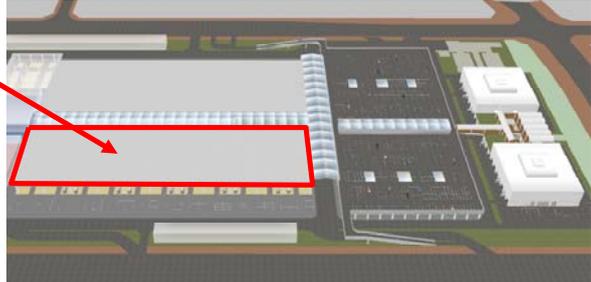
※新青果市場;平成27年度開場予定



新青果市場

卸売場南側大屋根に
メガソーラー【最大1.4MW】の設置を検討

太陽光発電パネル設置箇所(卸売場西棟南側屋根)
屋根面積:約12,000㎡
太陽電池容量:約1,400kW(1.4MW)



※H24.7の再生可能エネルギー特別措置法施行後に設置主体、設置方法、買取方式等について検討を行う予定

(3) 安全で安心な都市環境

- 安全で安心して暮らせるまちをめざし、自転車の放置対策や安全利用の啓発、地域の防犯機能の強化、消費者被害の防止・救済や消防・救急体制の充実などに取り組みます。
- 基幹河川の改修や治水池の整備、下水道施設の能力強化など、総合的な治水対策を進めます。
- 地震に強いまちづくりに向け、緊急輸送道路の拡幅整備や公共施設の耐震化を計画的に進めます。
- 東日本大震災を踏まえ、引き続き「福岡市地域防災計画」の全面的な見直しを進めるとともに、災害時要援護者等の避難支援対策の充実・強化、避難場所の標高調査、津波への対処を含めた地域・学校・企業における防災教育・啓発などを進めます。

★:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	24N予算額	所管
-----	--------	----

① 安全で安心して暮らせるまち

暴力団排除推進事業 市の事務事業からの暴力団排除の推進、市民等への広報啓発や暴排活動支援	1,036	市民
犯罪のない安全で住みよいまちづくり推進事業 犯罪のない安全で住みよいまちづくり推進本部の運営や犯罪被害者総合サポートセンターの運営(県と共同)	4,261	市民
★ 安全・安心のまちづくりに関する条例の制定検討 地域、警察、市等が一体となり、犯罪防止に取り組むことを目的とした条例制定の検討、広報啓発等	1,737	市民
地域防犯力強化事業 地域防犯パトロールカーの支援、生活安全専門員による安全・安心にかかる各種施策の推進	26,325	市民
◆ ★ 街頭防犯カメラ設置補助事業 防犯カメラの普及促進を図るため、地域団体等が街頭に設置する防犯カメラに対する補助制度を創設	30,683	市民

街頭防犯カメラ設置補助事業 30,683千円

犯罪の抑止効果や犯罪が発生した時の犯人の特定及び検挙について効果のある街頭防犯カメラを普及促進し、防犯環境に配慮したまちづくりを推進するため、街頭防犯カメラ設置に対する補助を行う。

制度概要

- 補助対象団体：自治協議会、自治会・町内会等
- 補助対象経費：防犯カメラ機器の購入費及び設置工事費等
- 補助率・上限額：補助対象経費の75%以内、1台につき30万円を限度



街頭防犯カメラの普及促進



防犯カメラ作動中

○犯罪の抑止効果

○早急な事件解決

○地域の安全確保

防犯環境に配慮したまちづくり

○子どもの通学路の安全確保

○女性が安心して暮らせるまち

犯罪のない安全で住みよいまちふくおかの実現



★ 性犯罪抑止啓発事業 性犯罪抑止のための広報啓発	6,000	市民
★ 飲酒運転撲滅対策事業 飲酒運転撲滅のため、広報啓発活動を積極的に実施	30,005	市民
自転車安全利用推進事業 自転車教室等の開催、自転車安全利用の手引き等の作成、条例制定の検討、広報啓発等	12,578	市民

★:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	24N予算額	所管
モラル・マナー向上市民啓発事業 歩行喫煙防止などの指導・啓発及び広報などモラル・マナー向上事業の実施	11,914	市民
消費生活センター機能強化事業 来所による相談が困難な高齢者を対象にした出張相談の実施など相談体制の強化、消費者啓発の充実	32,267	市民
◆★ 黄砂対策 黄砂飛来時の健康や生活への被害を未然に防止するための本市独自の情報提供システムの構築	9,636	環境

黄砂対策 9,636千円

■黄砂飛来時の被害を未然に防止するため、健康影響及び市民生活への影響について評価基準値及び行動指針を設定し、本市独自の黄砂情報提供システムを構築する。

○福岡市黄砂影響検討委員会の設置

黄砂飛来時の被害を未然に防止するため、健康影響及び市民生活への影響について評価基準値及び行動指針を設定する。

○黄砂情報提供システムの構築

気象庁等の黄砂飛来予測に基づき、黄砂情報提供HPやメール配信システム及び、報道機関への情報提供システムの構築をする。

★ **ため池等安全施設緊急整備事業** 24,000 農水
 農業用ため池等のフェンス未設置箇所について危険性の高いものから計画的に整備

吹付けアスベスト除去等対策事業 9,800 住宅都市
 民間建築物に吹付けられたアスベストの分析調査及び、除去等工事に対する補助

◆ **警固公園再整備事業** 368,600 住宅都市
 警固公園における安全・安心のための再整備

警固公園再整備事業 368,600千円

■都心の魅力的な「中庭」として、また、安全・安心なまちづくりのシンボルとして、多くの人々が憩い交流できる空間へと再整備

- 再整備の方向性 見通しを確保し、芝生空間をつくるなど明るく開放的な公園とする
- スケジュール 平成24年3月に公園西側の築山・滝の取り壊し等に着手、6月から本格工事開始、平成24年末までに再整備工事を完了の予定
- 公園再整備のイメージ

(現況)

➡

(将来イメージ)

★:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	24N予算額	所管
★ 公園事故ゼロアクション 老朽化した公園遊具の取替、改修	48,000	住宅都市
生活道路の整備 市民に身近な社会基盤である生活道路の整備	4,233,629	道路下水
交通安全施設整備 交通事故の低減・防止を図るための歩道整備、交差点改良等	4,421,081	道路下水
◆ ★ 車道における自転車走行空間整備の推進 全ての人が道路を安全に利用するための、車道部における自転車走行空間の整備	180,000	道路下水

車道における自転車走行空間整備の推進 180,000千円

■ 自転車が車道を走りやすくするための環境整備を行う。
 》》》 自転車と共生する道づくりを推進

○ 背景
 近年の歩行者と自転車の接触事故の増加をうけ、
 自転車は車両であることを徹底(警察庁)

○ 内容
 ★ 現在の自転車走行空間整備
 広幅員の歩道に自転車走行空間確保を推進

【車道部における走行環境の改善】
 通行しやすい路側幅の確保
 側溝の改良など検討

新たな整備をプラス

歩道が狭い道路では・・・
 「歩道部」は歩行者が通行しており危険
 「車道部」はガタガタして通行しづらい

天神自転車駐車場社会実験 天神自転車駐車場の24時間営業及び料金傾斜化について試行	13,471	道路下水
自転車対策 駐輪場整備の推進等	347,500	道路下水
放置自転車対策にかかる街頭指導業務 都心部(天神・博多駅・中洲川端地区)における放置自転車の街頭指導	28,459	道路下水
★ 安全・安心を確保するための街頭指導の強化 放置自転車の多い放置禁止区域未指定地区等で街頭指導を強化し、放置自転車を削減	29,213	道路下水
放置自転車防止にかかる市民啓発 放置自転車ゼロキャンペーン等による市民啓発	12,463	道路下水
★ 直営灯のLED化推進事業【再掲】 既設直営灯を省エネ効果の高いLED照明灯に交換し、省エネ化及び維持管理費を削減	60,000	道路下水
★ 防犯灯のLED化推進事業【再掲】 地域防犯灯のLED化を推進し、省エネを図る	34,484	道路下水
道路のバリアフリー化【再掲】 歩道の段差解消、無電柱化などの整備	1,439,700	道路下水
救命士養成等経費 救急救命士の養成を行うため、職員の養成所への派遣等を実施	22,487	消防

★:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	24N予算額	所管
メディカルコントロールの推進 救急救命士と医師との連携強化、事後検証及び救急救命士の再教育の充実	10,077	消防
応急手当普及啓発等経費 救命講習の開催等による応急手当の普及啓発や、救急車の適正利用の呼びかけ等	8,685	消防
小規模高齢者社会福祉施設への防火安全推進事業 小規模な高齢者社会福祉施設に対する防火安全指導の実施	1,050	消防
消防救急無線のデジタル化整備 多重無線ネットワーク、能古島無線基地局庁舎・鉄塔工事等	328,885	消防
学校の防犯カメラの設置【再掲】 侵入者、器物損壊等の発生を抑制するため、防犯カメラを設置	22,500	教育
東区地域防犯対策事業【再掲】 交通安全、防犯、防災に関する安全安心マップの作成支援、防犯用品の購入等	4,024	東区
公園内の違法駐輪対策事業【再掲】 区内9箇所の都市公園内における違法駐輪に対する街頭指導	8,442	博多区
放置自転車対策・駐輪場案内啓発事業【再掲】 放置自転車対策として路面シートやチラシの貼付、街頭指導員による指導	3,442	博多区
博多駅周辺の放置自転車対策【再掲】 博多駅周辺の放置自転車の即日撤去及び街頭指導員による指導	7,068	博多区
博多区コミュニティ防犯推進事業【再掲】 地域の防犯力向上に向けた、安全安心マップの作成に関する支援、防犯キャンペーンを開催	1,319	博多区
人と自転車が共生できるまちづくり事業【再掲】 We Love天神協議会等との共働による啓発活動の推進、放置自転車常習地点への街頭指導員配置等	14,052	中央区
★「美容行為による健康被害防止」啓発事業【再掲】 まつげエクステンションによるまぶたの腫れなどの健康被害を未然に防ぐための啓発活動の実施	717	中央区
「食の安全・安心」推進事業【再掲】 食肉の生食による食中毒を防ぐための啓発活動の実施、食品を取り扱うイベント開催時の指導や情報提供の強化等	1,072	中央区
地域防犯対策事業【再掲】 出前講座による防犯意識啓発、街頭犯罪防止啓発物の設置、校区防犯パトロールの支援等	1,907	中央区
南区地域安全・安心まちづくり事業【再掲】 校区独自で取り組む地域防犯活動を支援し、安全で安心な住みよいまちづくりを推進	1,250	南区
安全安心のまちづくり(城南区)【再掲】 校区で実施する防犯対策活動の支援等	1,910	城南区
校区安全・安心まちづくり推進事業【再掲】 校区安全安心マップづくり、地域防犯パトロール活動への支援等	2,594	早良区
駐輪マナー向上のための放置自転車対策事業【再掲】 路面標示、表示板の設置	1,442	早良区
放置自転車対策にかかる街頭指導業務【再掲】 街頭における放置自転車防止のための街頭指導員の配置	8,754	早良区
地域防犯力の強化推進事業【再掲】 安全安心マップの更新、自主防犯パトロール立ち上げ・拡充支援等	3,851	西区

事業名	24N予算額	所管
② 総合的な治水対策		
都市基盤河川改修事業 都市水害対策として改修が必要な二級河川(周船寺川等)の整備	1,290,000	道路下水
準用河川改修事業 市管理の準用河川(片江川)の整備	201,000	道路下水
雨水貯留施設整備事業 那珂川、樋井川流域にある既存治水池の貯留能力拡充に向けた整備	45,000	道路下水
局地的豪雨対策緊急事業 浸水被害等の軽減を図るため、堤防嵩上げや河床の洗掘防止等を実施	177,000	道路下水
下水道整備(浸水対策) 天神周辺地区を中心とした浸水対策の推進	8,154,100	道路下水
博多駅地区緊急浸水対策事業(雨水整備レインボープラン博多) 博多駅周辺の管渠・ポンプ場等の整備(博多駅北ポンプ場の完成により主要施設が全て供用開始)	878,900	道路下水
下水道整備(合流改善)【再掲】 公共用水域の水質保全を図るため、博多駅周辺及び天神周辺地区の浸水対策と連携しながら分流化を推進	957,000	道路下水
雨水流出抑制施設に係る助成 雨水の流出抑制や有効利用に係る雨水貯留タンク等設置者への助成	3,550	道路下水

③ 地震に強いまちづくり

★福岡市における東京圏バックアップ調査研究・推進事業 東京圏のバックアップ機能誘致に向けた調査研究及びそれを踏まえた国・企業等へのPRの実施	3,328	総企
区庁舎耐震対策事業 南区庁舎の耐震改修、博多区庁舎の耐震工法検討調査、早良区庁舎の耐震工法詳細検討調査	19,459	市民
民間建築物耐震化促進事業 住宅の耐震化を促進するため、出前講座等の啓発活動や、耐震改修工事への助成を実施	81,655	住宅都市
主要放射環状道路の整備【再掲】 福岡東環状線、長尾橋本線等の主要放射環状道路の整備	3,611,198	道路下水
下水道整備(改築更新)【再掲】 下水道施設の適正な機能確保のため、管渠、ポンプ場及び処理場の改築更新を実施	6,268,000	道路下水
水管理センターの災害対応機能の強化 水圧や漏水等の監視機能等を持つ水管理センターの道路下水道局との合築庁舎への更新・移設による耐震性確保等	880,982	水道

④ 防災・危機管理

防災・危機管理体制の充実・強化 防災知識の普及啓発の推進、防災・危機管理研修・訓練、連絡体制の強化等	15,856	市民
自主防災組織の育成 自主防災組織の結成促進、育成支援及び地域や事業所での防災講習等の開催	5,467	市民
地域防災計画見直し検討経費 東日本大震災を踏まえ、専門家の知見や市民の意見を取り入れながら、地域防災計画を全面的に点検・見直し	4,000	市民

事業名	24N予算額	所管
-----	--------	----

- ◆ ★ 東日本大震災を踏まえた避難支援対策の充実・強化 29,935 市民
 災害時要援護者の避難支援対策の充実や避難場所の標高標記のための調査、安定ヨウ素剤の備蓄等

東日本大震災を踏まえた避難支援対策の充実・強化 29,935千円

東日本大震災の発生を踏まえ、地震や津波などが起きた際の迅速な避難行動を支援するなど、避難支援対策の充実・強化を図る。

災害対応支援システムの充実・強化
 ○災害対応支援システムに住居基本台帳データ及び災害時要援護者情報を導入することにより、迅速な災害対応と避難支援や被災者支援が行える体制を整える。



津波対策の充実・強化
 ○避難場所の標高調査を行い、標高標記を進める。
 ○民間施設等を含めた津波避難ビルの確保を進める。
 ○津波への対処など地域や学校における防災教育・啓発を進める。



情報伝達機能の充実・強化
 ○平成21年豪雨災害で浸水被害が多かった樋井川・多々良川流域に河川水位と連動した警報装置を設置する。
 ○大規模災害時に都心部の街頭ビジョンを活用した避難誘導案内の4カ国語化を図る。



避難所機能の充実・強化
 ○避難所となる公民館に簡易トイレを備蓄する。
 ○避難場所標識の現状調査を行い、整備計画を策定し、順次4カ国語化を進める。



- ★ 防災教育の充実・強化 3,000 市民
 防災知識の普及啓発のための事業所向け啓発冊子の作成や小・中学校向け啓発教材の作成等

- ★ 安心情報キット配付事業【再掲】 15,853 保福
 ひとり暮らし高齢者など地域での見守りや災害時に支援が必要な方へ、緊急連絡先等の情報を保管する専用キットを配付

- ◆ ★ 地域減災支援事業 17,892 消防
 市民の減災力の向上を図るためのイベントの実施、防災センターにおける津波・水害体験施設の整備等

地域減災支援事業 17,892千円

■減災都市 Fukuokaへ ～ 自ら大切な命を守るために～
市民の減災力(備え)の向上を図る

○減災キャンペーン
 市民の防災・減災意識の高揚を図るため、地域や事業所と共働して、イベントや研修会等を開催する。

○福岡市民防災センター事業の充実
 市民に対し、「水の怖さ」の認識を高めるため、津波・水害対策体験施設を整備し、適切な避難行動へつないでいく。

○「みんなの防災ブック」の活用
 冊子「みんなの防災ブック」を災害に強い地域づくり講座(出前講座)等で活用し、「備え」について学ぶことにより、実災害での対応力向上を図る。



車両ドア圧力体験



地下室ドア圧力体験



事業名	24N予算額	所管
-----	--------	----

- ◆ ★ **災害救助資機材整備の強化** 48,878 消防
 大規模災害に対応するための資機材整備、必要資機材を効率的に災害現場へ投入するシステムの構築

災害救助資機材整備の強化

48,878千円

■ 救助資機材等の整備を図るとともに、被害の状況や規模に応じて必要資機材を効率的に災害現場へ投入するシステムを構築する。

》》》「市民が安全で安心して暮らせるまちづくり」を目指して

○ **資機材搬送車の整備**

迅速に必要な資機材の積み替えが可能な資機材搬送車2台を整備する。



資機材搬送車

○ **資機材の集中管理場所を整備**

大規模災害が発生した際に必要となる救助資機材等を集中的に管理する倉庫を整備する。

○ **救助資機材等の整備強化**

山林火災、航空機事故及び列車事故等の大規模災害に対応する救助資機材等を充実強化する。



高感度放射線測定器

○ **放射性物質に起因する初動対応体制の強化**

高感度の放射線測定器と長時間の活動が可能となる防護マスクを整備する。

災害応急応援体制の充実

36,532 水道

九州初の九州九都市との合同訓練による広域的な相互応援体制強化や給水車の追加による応急給水体制の充実等

防災対策事業(城南区)【再掲】

1,910 城南区

防災リーダー養成による地域防災力の向上、ハザードマップ等を活用した避難ガイドブックの作成

地域自主防災組織支援事業【再掲】

646 西区

研修、情報交換、訓練の実施等による地域自主防災組織の支援

『都市』の魅力に磨きをかけ、 活力に溢れるまちづくり

(1) 観光・集客都市づくり

- 博多祇園山笠をはじめとした祭りに加え、鴻臚館跡や福岡城跡などの歴史文化資源の活用を進めるとともに、豊富な食の魅力を情報発信するなど、観光振興に取り組みます。
- 釜山広域市や九州各都市と連携したアジアに向けたプロモーションを強化し、官民一体となって、国内外からの集客を促進します。
- コンベンション誘致に向けて、福岡での大規模な国際大会・学会の開催支援、国内外への福岡の魅力発信などに取り組みます。
- 鴻臚館跡の整備基本構想や、福岡城跡の整備基本計画の策定に着手するなど、文化財整備に取り組みます。
- 文化芸術の中核となる拠点文化施設基本計画の検討を進めるなど、文化芸術を活かしたまちづくりに取り組みます。

★:新規事業 ◆:特筆事業

事業名	24N予算額	所管
-----	--------	----

① 歴史や文化、自然や都市景観など都市の魅力を活かした集客都市の形成

◆★ 公衆無線LAN環境整備

34,792 市長室

公衆無線LANの環境整備(地下鉄全駅、本庁舎1F・西広場など)

公衆無線LAN環境整備

34,792千円

■福岡市の都市の魅力向上を目指し、公衆無線LANの環境整備を行う。
～利便性の向上、市政情報の発信、災害時の活用～

○公衆無線LANの環境整備、運用

【概要】

海外からの来訪者をはじめ全ての人が無料で利用できる公衆無線LANサービス

【整備拠点】

- ・地下鉄駅構内(全線35駅)
- ・本庁舎1F、西広場など

【セキュリティ対策】

氏名やメールアドレスの登録、アクセスログの記録など、複合的な対策によりセキュリティ性を確保する。

○公衆無線LANサービス広報等

- ・PR及び街頭アンケート等

